第3次 山梨市子ども読書活動推進計画



山梨市教育委員会

# 目次

第1章	第3次推進計画の策定にあたって	1
1	子どもの読書活動推進の意義	1
2	国と県の動向	2
3	子どもの読書活動の現状	2
4	計画策定の趣旨	4
第2章	第2次推進計画における取り組みの成果と課題	5
1	家庭・地域における取り組みの成果と課題	5
2	保育園・幼稚園・児童センターなどにおける取り組みの成果と課題 …	6
3	学校における取り組みの成果と課題	7
4	市立図書館における取り組みの成果と課題	8
第3章	第3次推進計画の推進に向けて	11
1	基本的な考え方	11
2	計画の期間	11
第4章	子ども読書活動推進のための具体的方策	12
1	家庭における子どもの読書活動の推進	12
2	地域における子どもの読書活動の推進	12
3	保育園・幼稚園・認定こども園における子どもの読書活動の推進	13
4	学校における子どもの読書活動の推進	13
5	市立図書館における子どもの読書活動の推進	14
6	関係機関との連携	15
第5章	成果指標	16
1	成果指標	16
2	成果の確認	16
参考資料	¥ ·····	18
1	子どもの読書活動の推進に関する法律	19
2	山梨市子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱	23
3	山梨市子ども読書活動推進計画策定関係者名簿	24
4	活動施設一覧	25
5	調査結果	26
	・山梨市「子ども読書活動に関するアンケート調査」	
	• 山梨市「子ども読書活動推進計画に関する調査」	

#### 1 子どもの読書活動推進の意義

子どもは、読書によって豊かなこころを育み、人生を歩んでいく上で基盤となる様々な力を培っていきます。読書を通じて、活字から物語の世界へ思いをはせ、 心の動きの描写から思いやりに気づき、人生に影響を与えうる貴重な読書体験 に出会うことで、成長の過程にある子どもたちは豊かな想像力の育成や考える 習慣の定着など、人生における大切なことを身につけていくことができます。

子どもの読書活動は、「子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、 創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身につけていく上で欠く ことのできないもの」(「子どもの読書活動の推進に関する法律」第2条)です。

そのため、本市は子どもが幼年期から読書に親しむことが大切と考え、子どもの読書活動の推進を図ります。

しかしながら、情報通信技術の急激な進歩とともに、情報伝達手段は紙からパソコン、スマートフォン、タブレット端末などの電子メディアへと大きく変化し、多くの情報が容易に手に入れられるようになりました。文字・活字離れも顕著になり、また、テレビやスマートフォンのゲーム等が飛躍的に普及する中で、コミュニュケーション能力や表現力、創造力の欠如、ゲーム依存症、読書離れが指摘されています。

この計画は、平成 28 年 3 月に本市で作成した「第2次山梨市子ども読書推進計画」(以下「第2次推進計画」という。)が本年度で 5 年を経過すること、また、平成 29 年に県の「第3次山梨県子ども読書活動推進実施計画」、平成 30 年に国の第4次「子どもの読書活動に関する基本的な計画」が策定されたことを受け、本市の第2次推進計画における取り組みを振り返り、課題を整理し、今後の読書計画を推進していくための基本方針を示すべく、第3次山梨市子ども読書活動推進計画(以下「第3次推進計画」という。)を策定することとしました。

#### 2 国と県の動向

### (1) 国の動向

平成 13 年 12 月 「子どもの読書活動の推進に関する法律」公布・施行

平成 14 年 8月 「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」

(以下「基本計画」という。) 策定

平成20年 3月 「第2次基本計画」策定

平成 25 年 5月 「第3次基本計画」策定

平成30年 4月 「第4次基本計画」策定

### (2) 県の動向

平成 16 年 3月 「やまなしの教育基本計画」策定

平成 17 年 3月 「山梨県子ども読書活動推進実施計画」(以下「実施計

画」という。)策定

平成 24 年 3月 「第2次実施計画」策定

平成29年3月「第3次実施計画」策定

令和 元年 6月 「山梨県教育振興基本計画」\*1策定

#### 3 子どもの読書活動の現状

子どもの読書離れが危惧され長い月日が経過していますが、全国学校図書館協議会が毎年実施している「学校読書調査」によると、平成元年から令和元年まで(30年)の推移では、「1ヶ月間の読書量」は 2.8 冊の増加、「不読率」は 11.6%の減少となっており、子どもが本を読まなくなったと一概に言い切ることはできません。

しかし、さまざまな情報メディアに囲まれて過ごす現代の子どもたちは、興味や関心が多様化して生活習慣が変わることで、今後ますます読書との関わり方が変化していくと予想されます。

文部科学省委託による平成 30 年度実施の「子供の読書活動の推進等に関する調査研究」によると、子どもの電子メディアの利用は「動画や音楽サイトを利用する」割合が最も多く、次いで「検索サイトを使って調べ事や情報を集めた」

<sup>※1</sup> 読書活動を取り入れた授業等の実施や学校図書館の計画的な整備などの「読書活動の充実」、読書を 進めていくための指導的人材の育成や「家読(うちどく)」運動の推進など「子どもの読書活動支援」 などの取組が挙げられている。

が多いことがわかりました。6割台の子どもが電子メディアで情報検索・収集を行っており、その中の5割強が「勉強でわからないことを調べるために電子メディアで情報検索・収集を行った」という結果になりました。調べものという作業において、電子メディアが欠かせないものとなっています。

また、紙の本での読書と電子書籍での読書の関係において、「紙の本での読書はしないが電子書籍の読書をする」子どもの割合は少なく、紙の本での読書をしている子どもは、その他の子どもに比べて電子書籍での読書をする割合が多いことがわかりました。このことから、電子メディアの利用が必ずしも子どもの読書を阻害しているわけではないことが窺えます。

令和2年の新型コロナウイルス感染症の流行では、外出自粛が要請される中、 読書活動ができる手段として電子書籍や Web 配信による読み聞かせなどに注 目が集まり、不安を感じるときこそ子どもの心に安らぎをもたらす読書の力が 必要とされました。コロナウイルス感染症流行終息後は、「どのようにして"ど んなときでも"多くの子どもに本や情報を届けることができるか」が問われてい ます。

紙の本と電子メディアでの読書のそれぞれの利点を活かし、相互に補い合いながら、子どもの読書活動を推進していくことが望ましいものと考えます。

山梨市においては、令和元年に年長児(及びその保護者)から高校生を対象に「子どもの読書活動に関するアンケート調査」(以下「令和元年読書活動調査」という。)を実施しました。

年長児の保護者に聞いた、家庭における「子どもの1ヶ月の読書量」では、「2~4冊」が最も多い38%、次いで「5~7冊」が21%となり、絵本が主だと想定すると、日々の読書量としては十分とは言えない現状です。

児童生徒への「本を読むことが好きですか」の問いでは、小学2年生の95%が「好き・どちらかといえば好き」と答え、小学5年生は91%、中学2年生と高校2年生では76%という結果となりました。

「1ヶ月間の読書量」についても、0冊と回答した割合が小学生2年生及び5年生がともに2%、中学2年生が9%、高校2年生が41%と、年齢が上がるにつれ読書量が減少し、全国と同様の傾向となっています。

特に読書量減少が進む中学生と高校生の「去年より本を読まなくなった理由」では、「時間がない・忙しい」を挙げる生徒が圧倒的に多く、部活動や勉強等に力を入れる中学生、高校生の生活が窺えます。

忙しい生活の中でも読書を日々の習慣とし、多くの本との出会いによって心健やかに成長することができるよう、周囲の大人たちが子どもたちの身近に読書環境を整え、働きかけ続けていくことが重要です。

#### 4 計画策定の趣旨

本市においては、平成 19年3月に、市内の子どもたちが積極的に読書に親しみ、生涯にわたり読書習慣を身に付けることができるよう、山梨市社会教育委員の会から「大人も子どもも読書を楽しむ"まちづくり"」と題して「山梨市子ども読書活動推進計画」策定への意見書が市教育委員会に提出され、平成 20年6月に、第1次山梨市子ども読書活動推進計画(以下「第1次推進計画」という。)である「読書コミュニティ山梨市~心豊かな子どもを育てる読書プラン~」を策定しました。

平成28年3月には、第2次推進計画を策定し、第1次推進計画策定から7年の間に実施してきた事業の成果及び課題を確認し、子どもたちが読書に親しむよう各種事業を推進してきました。

今回の策定は、第2次推進計画の基本的な考え方を継承するとともに、第2次推進計画のもと行ってきた取り組みの成果と課題を整理し、子どもの読書活動の推進に向けて取り組んでいくことを目的とします。

#### <第2次推進計画における基本方針>

本市の子どもが、小さいときから身近な場所で本に触れ、読書を楽しむことができ、自主的な読書活動ができるような環境づくりを推進するために、家庭や地域、学校、図書館等がそれぞれに取り組むべき具体的な方策を計画的に推進することを目的とします。

- (1) 家庭・地域における読書活動の推進
- (2) 保育園・幼稚園・児童センター等における読書活動の推進
- (3) 学校における読書活動の推進
- (4) 市立図書館における読書活動の推進

### 1 家庭・地域における取り組みの成果と課題

#### (1) 取り組み

- 〇ブックスタート事業<sup>\*2</sup>の実施(平成 14 年から継続)
- 〇セカンドブック事業の実施(平成23年から継続)
- 〇サードブック事業の実施(平成21年から継続)
- 〇おはなし会などの読書イベントへの参加

### (2) 成果

健康増進課や学校教育課と市立図書館が連携し、子どもに本を贈るブックスタート及びセカンドブック、サードブック事業は、子どもと本の出会いをつくると同時に、本を通して家族が触れ合うことのできる良い機会となっています。

## <ブックスタート配布実績>

	H27年度	H28年度	H29 年度	H30 年度	R1年度
対象人数	238人	212人	194人	172人	189人
配布人数	186人	177人	164人	154人	169人
配布率	78%	83%	85%	90%	89%

配布方法の見直しにより、第1次推進計画の5ヶ年の配布率平均79%に比べ、第2次推進計画期間中の配布率平均は85%で6%の増加となり、より多くの家庭に本を届けることができています。

### <セカンドブック配布実績>

	H27年度	H28年度	H29 年度	H30 年度	R1年度
対象人数	251 人	210人	275人	239人	229人
配布人数	238人	167人	258人	235人	220人
配布率	95%	80%	94%	98%	96%

第 1 次推進計画期間中の配布率平均は 94%、第2次推進計画期間中の配布率平均は 93%です。(平成 28 年度を除くと 96%)

<sup>※2</sup> 赤ちゃんと保護者の心触れ合うひとときを、絵本を介してつくるよう支援する事業。3ヶ月児に絵本を1冊贈るとともに、保護者に読み聞かせの啓発を行っている。継続事業として、セカンドブック事業(3歳児)、サードブック事業(小学1年生)を実施。

#### <サードブック配布実績>

	H27年度	H28年度	H29年度	H30 年度	R1年度
対象人数	292人	269人	294人	253人	231人
配布人数	292人	269人	294人	253人	231人
配布率	100%	100%	100%	100%	100%

#### (3)課題

- 〇ブックスタート、セカンドブック、サードブック事業による、家庭における 読書活動への効果を検証し、読書の習慣化に繋げることが求められます。
- ○保護者への家庭における読書の啓発が必要です。
- 〇テレビやゲーム、スマートフォン等の長時間使用は、発達段階である子ども の身体の健康や心の健康に弊害を及ぼす可能性が示唆されており、かつ生 活リズムの乱れや変化によって読書活動への影響も懸念されます。
- ○ゲームやスマートフォン等で子どもの注意・関心をひく保護者の行動が多く見られ、子どもの電子メディア接触の低年齢化、長時間化による読書活動への影響が危惧されます。
- 〇「山梨市子ども読書活動推進計画に関する調査」(以下「推進計画調査」という。)によると、公民館での読書のおたよりの配布は、平成25年の調査時には半数以上の館で配布していましたが、令和2年の調査では1館に減少しています。読書行事を開催した館も1館に留まっており、公民館における子どもの読書活動の検討が必要です。
- 2 保育園・幼稚園・児童センターなどにおける取組の成果と課題

#### (1) 取り組み

- ○読み聞かせやおはなし会の実施
- 〇年齢に応じた図書の充実

#### (2) 成果

令和2年推進計画調査の結果によると、読み聞かせは7割の園でほぼ毎日実施されており、学童クラブ・児童センター・たっち\*3においても約5割の施設で実施され、日常的に読書の機会が設けられています。

<sup>※3</sup> 主に乳幼児をもつ親と赤ちゃんが気軽に集い、打ち解けた雰囲気の中で話しをしたり、一緒に遊んだりしながら、交流を図るための場所。

つどいの広場たっち(山梨市役所内)と、つどいの広場たっち牧丘(牧丘支所内)がある。

また、所蔵図書のほかに、市立図書館からの定期巡回団体貸出\*4の図書も置いてあるため、子どもたちの身近に図書があるという環境が整っています。

### (3)課題

- ○保護者への家庭における読書の啓発が必要です。
- 〇市立図書館やボランティアと協力し、読書行事の開催増加が望まれます。
- ○施設によっては古い図書や傷みが激しい図書が多いため、図書や大型紙芝 居等を借り受けたいが、図書の運搬に係わる人員が不足している。

### 3 学校における取り組みの成果と課題

#### (1) 取り組み

- ○学校図書館利用のオリエンテーションの実施
- ○読み聞かせや朝の読書、一斉読書の実施
- ○図書集会など読書推進行事の実施
- 〇親子読書や家読\*5の推進
- ○推薦図書や教科書関連図書等のブックリスト作成
- 〇土曜図書館※6開館(後屋敷小学校)

#### (2) 成果

令和2年推進計画調査によると、朝の読書は、小学校、中学校、高校とすべての学校で行われています。令和元年読書活動調査による、1ヶ月間の読書量が1冊の21%の子どもは、朝の読書による読書量と考えられます。普段、読書をしない子どもにとって、本を手にする貴重な機会となっています。

図書委員会では、推薦図書リストの選定や図書委員会だよりの作成、図書委員による児童・生徒への読み聞かせなど、各校さまざまな活動を行っています。同年代である図書委員に啓発されることは、本に関心を抱くきっかけとなり、今後も工夫した図書委員会活動の継続が望まれます。

<sup>※4</sup> 市立図書館が、保育園、幼稚園、認定子ども園、児童センター等に、対象となる子どもの年齢に合わせた本を毎月(貸出1ヶ月間)巡回して貸し出すサービス。他に、施設等の団体利用登録者が市立図書館で図書を選び、1ヶ月間借り受ける「団体貸出」サービスもある。

<sup>※5</sup> 家族みんなで読書をすることで家族のコミュニケーションを深めることを目的とした読書運動。子 どもを中心に家族で同じ本を読み、感想を言い合うなど。

<sup>※6</sup> 図書を活用した学習活動や読み聞かせ等を行い本に親しんでもらうことを目的として、土曜日に学校の児童及び保護者を対象に図書館を開放。

後屋敷小学校においては、土曜図書館を開放し多くの児童が利用しています。 令和元年度には、親子巡回読書\*\*7など多彩な取り組みが認められ「子供の読書活動優秀実践校」として文部科学大臣表彰を受けました。

山梨小学校は、令和元年8月に千葉県で行われた第 35 回関東地区学校図書館大会において、分科会『豊かな心を育む学校図書館』で山梨県の代表として「豊かな心を育む読書活動と図書館の活用」の取り組みを発表しました。

#### (3)課題

- 〇朝の読書から派生し、自身の読書の習慣化に繋げていくことが課題です。
- ○システム整備による図書資料のデータベース化が必要です。
- 4 市立図書館における取り組みの成果と課題

#### (1) 取り組み

- ○ブックスタート、セカンドブック、サードブック事業の実施
- ○おはなし会及び講演会など読書イベントなどの開催
- 〇児童レファレンスサービス\*8の実施
- ○図書館見学や職場体験などの受け入れ
- ○定期巡回団体貸出の拡充
- ○図書館ボランティアとの協働

#### (2)成果

親子で楽しむことのできる絵本のコンサート形式のイベントや、中高校生に 人気のある作家の講演会、原画展など、各年代に応じた事業を開催しました。

ブックスタートをはじめ、これらのさまざまな事業を通して幼年期から本に 触れる機会を設けています。

生涯にわたり読書に親しむことのできる環境づくりに取り組んだとして、令和元年度に「子供の読書活動優秀実践図書館」の文部科学大臣表彰を受けました。

<sup>※7</sup> 親子で一緒に読書を楽しみながら触れ合いを深めてもらう目的で実施。学級ごと 10 人以下のグループに分け、1 組の親子が3日以内に読み次の人へ回す。また、本と一緒に「感想ノート」を手提げに入れ、読んだ本の感想や絵などを自由に記入。

<sup>※8</sup> 利用者からの調査依頼や質問に対して、必要とする情報(回答)や情報源を効率よく入手できるよう支援するサービス。

平成 13 年度からスタートした、図書館ボランティアによるおはなし会については、平成 28 年度のリニューアルオープン後からはボランティアの協力のもと開催回数を増やし、子どもや保護者が本に親しむ機会をより多く設けることができました。

#### くおはなし会種類>

おはなし会	ボランティア	開催頻度 対象		開始年
名称	グループ名	(毎月)	刈家	用炉件
チェリー	/ to F /	第2火曜日	乳幼児	H13
くれよん	くれよん	第4土曜日	幼児~小学低学年	H16
ぐれーぷ	\$ to 5°	第2日曜日	幼児~小学低学年	1100
ぐれーぷ	ぐれーぷ	第4火曜日	乳幼児	H28
ぴーち	ぴーち	第3日曜日	親子(英語おはなし会)	H29

#### くおはなし会開催状況>

	H27年度	H28年度	H29年度	H30 年度	R1年度
開催回数	90	17 🗆	46 🗆	51 🛮	45 🗆
参加人数	121人	258人	731 人	693人	752人
平均参加人数	13人	15人	16人	14人	17人

※平成27年度及び平成28年度は、新図書館建設のため両年とも開館は5ヶ月間

また、平成 22 年度から継続している定期巡回団体貸出は、保育園など各施設に毎月 30 冊の図書を貸し出しています。日々の保育の中で読み聞かせに使われ、園の読書環境の整備に大きな成果があります。平成 28 年度からは児童センター、令和元年度からは学童クラブに対象を広げ、充実を図りました。

#### <定期巡回団体貸出受入施設数>

H27年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1年度
11	14	14	13	17

中高校生向けサービスとしては、平成 28 年度の図書館リニューアルに伴い、 文学書を中心に、職業選択の助けになる図書など、青少年が求める情報を提供す ることができるよう、大人向けコーナーに隣接する形でコーナーを新設しまし た。

## (3)課題

- ○子どもに向けた読書などの情報公開や発信が不足している。
- 〇障害をもつ子どもや母国語が日本語でない子どもも利用しやすい環境づく り及び支援が望まれます。
- 〇保育園や学校などの関係機関への、読書行事開催の支援及び情報提供が求 められています。
- ○中高校生世代が図書館に立ち寄りたくなるコーナーや催しを展開していく ことが望まれます。
- ○定期巡回団体貸出の拡充
- ○団体貸出の増加による、図書館内における貸出用図書の減少

#### 1 基本的な考え方

子どもは、大人をよく見ています。親が家庭で楽しそうに本を読んでいる姿を見れば、自然と子どもも本に手を伸ばします。家庭や保育園、学校、市立図書館など、子どもたちが過ごすあらゆる場所において、それぞれの役割を認識し、子どもの発達段階に応じて、大人が読書環境を整え、子どもを読書の世界に導くことが大切です。

そのためには、大人が子どもの読書活動推進の意義を理解し、関係機関が協力しながら子どもの読書活動を支える基盤を整えることが必要です。

第3次推進計画では、第2章で明らかになった成果や課題を踏まえながら、子どもの読書活動推進を図るため、第2次推進計画の基本方針を引き続き掲げ取り組んでいきます。

#### <基本方針>

本市の子どもが、小さいときから身近な場所で本に触れ、読書を楽しむことができ、自主的な読書活動ができるような環境づくりを推進するために、家庭や地域、学校、図書館等がそれぞれに取り組むべき具体的な方策を計画的に推進することを目的とします。

- (1) 家庭における読書活動の推進
- (2) 地域における読書活動の推進
- (3) 保育園・幼稚園・認定こども園における読書活動の推進
- (4) 学校における読書活動の推進
- (5) 市立図書館における読書活動の推進
- (6) 関係機関との連携

※より実情に沿った取り組みを実施していくために、項目を細分化しました。

#### 2 計画の期間

本計画は、令和3年度からおおむね5ヶ年間とします。 その後についても、必要に応じて見直していきます。

### 1 家庭における子どもの読書活動の推進

### (1) 家庭における子ども読書活動推進の意義

子どもの読書習慣は、日常生活の中で繰り返し本に触れることで身に付きます。生活の基盤となる家庭において、最も身近な存在である保護者が、子どもへの読み聞かせや本の感想を語り合うなど、本を介したコミュニケーションをとることが大切です。

子どもが本と出会い読書に親しむために、まず保護者が読書に親しみ、子どもに機会を与え、家庭の読書環境を整える積極的な姿勢が必要です。

#### (2) 具体的方策

- 〇ブックスタート、セカンドブック、サードブックが契機となり、家庭にお ける読み聞かせが増加するよう努める。
- ○乳幼児健診等の機会に、保護者に読書の大切さや楽しさを伝えると共に、 電子メディアとの上手な付き合い方の情報を提供する。
- ○青少年育成山梨市民会議と連携し、毎月第1日曜日「家庭の日」と第3日曜日(青少年を育む日)を家庭での読書推進の日として家族そろっての読書を呼びかける。
- 〇テレビやゲーム、スマートフォンを使わない時間を設け、読書をしやすい 環境づくりを呼びかける。
- ○読書に関する情報(おはなし会等イベントや講座)を発信し、市立図書館 の貸出利用及びおはなし会などへの積極的な参加を促す。

## 2 地域における子どもの読書活動の推進

#### (1) 地域における子どもの読書活動推進の意義

地域には、公民館、児童センター、学童クラブなど、子どもが集う場が多くあります。また、公民館やたっちは、赤ちゃんだけでなく、保護者同士が交流する場としても重要な場所です。

子どもたちが過ごすこれらの身近な場所で、日々読書に親しみ、本を通した子ども同士、または子どもと大人の交流を多く持つことが大切です。

### (2) 具体的方策

- ○年齢に応じた図書の充実に努め、子どもたちの読書コーナーの充実
- 〇おはなし会などの読書行事の実施及び拡充
- ○本を読む時間を設け、日常的な読み聞かせの実施
- 3 保育園・幼稚園・認定こども園における子どもの読書活動の推進
- (1)保育園・幼稚園・認定こども園における子どもの読書活動推進の意義 共働きの家庭や核家族が増え、今後ますます子どもの居場所として重要とな る保育園などにおいて、子どもの健全な育成を図るため、さらなる読書環境の整 備が欠かせません。

生活の範囲が家庭から広がる幼少期は、昆虫や動植物など、新たな世界に興味や関心が広がる年齢です。この時期に、日々の保育の中で友達や先生と一緒にさまざまな本に触れ、遊ぶことを通して本に親しむことがとても大切です。

#### (2) 具体的方策

- 〇子どもたちの読書コーナーを充実させ、年齢に応じた図書の充実に努める。
- ○市立図書館の団体貸出や定期巡回団体貸出の活用
- ○本を読む時間を設け、日常的な読み聞かせの実施
- 〇おはなし会などの読書行事の実施及び拡充
- ○読書への興味喚起のため、誕生会や季節の行事の中で大型紙芝居やパネルシアターなどの積極的利用
- 〇保護者に対し、日頃から園での読書の様子を伝えるとともに、おたより配 布などによる家庭での読書の啓発
- ○図書の運搬に係わる人員及び手段の整備

## 4 学校における子どもの読書活動の推進

#### (1) 学校における子どもの読書活動推進の意義

学校は、勉強する場であると同時に、集団生活を通して人との触れ合いを学ぶ 人間形成の場です。社会に出ていく前段階の子どもの生きる力を養います。

そのため、学校図書館には、読書によって豊かな知識と情操を育む「読書センター」、授業に役立つ資料を備え学習活動を支援する「学習センター」、情報活用能力を育む「情報センター」としての役割が強く期待されます。

### (2) 具体的方策

- ○児童生徒の学習や興味、関心に応えられるよう魅力的な蔵書の充実
- ○図書資料を有効利用するため、図書資料のデータベース化
- 〇児童生徒の要求に応え、読書・教育活動を支援するため、学校司書の充実 や司書教諭と協力して図書館運営が行える体制づくりの整備
- 〇児童生徒へのレファレンスサービスの実施
- ○各種ブックリストの作成
- ○読み聞かせの時間や図書集会など読書活動の機会の充実
- 〇ビブリオバトル\*9を実施するなど、図書委員会のさらなる活性化
- ○朝の読書を継続的に行いながら、朝の読書本の展示や紹介文の掲示、読書 リレー\*10 や読書マラソン\*11 を実施するなど、朝の読書を通して読書や 感想を語り合うことの楽しさを体感する仕組みをつくり、読書の習慣化 を図る。
- 〇学校図書館が子どもの読書活動及び主体的・対話的で深い学びの視点による学習に寄与できるよう、学校司書と司書教諭、教員が情報の共有に努める。
- ○読書の楽しさを家庭で共有できるよう、親子読書や家読の活動推進

#### 5 市立図書館における子どもの読書活動の推進

#### (1) 市立図書館における子どもの読書活動推進の意義

市立図書館は、豊富な図書の中から読みたい本を自由に選び、本を読むことの面白さ、知識を吸収する楽しさを知ることのできる場です。保護者にとっても、子どもと本を結ぶ場であるだけでなく、自身も読書に親しみ、おはなし会などでは親子でおはなしを楽しむこともできます。

子どもの読書活動の拠点として、充実した図書の提供、読書環境の整備や読書機会の提供、関係機関と連携したさまざまな支援などを行っていくことが求められています。

<sup>※ 9</sup> 発表者が推薦図書を紹介し、参加者の一票で「一番読みたくなった本」を決める書評合戦。

<sup>※10</sup> 本を読み終えたら次の人へ渡し、一冊の本を何人かでリレーのように読み繋ぐ読書方法。

<sup>※11</sup> 読んだ本の感想をカードなどに書いてポイントやスタンプを貯めていく。読書記録になるだけでなく、感想カードから交流が生まれる読書方法。

### (2) 具体的方策

- 〇子どもの興味や関心に応えられる魅力ある蔵書の構成に努める。
- 〇ブックスタート、セカンドブック、サードブック事業の継続実施及び事業 内容(配布方法・ブックリスト)の適宜見直しと改善
- ○定例おはなし会及び講演会などの読書イベントの充実
- ○定期巡回団体貸出の継続実施及び拡充
- ○団体貸出図書の運搬に係わる人員及び手段の整備
- ○図書館見学や職場体験の積極的な受け入れ
- ○各種ブックリストを作成しウェブサイトに掲載するなど読書情報の提供
- 〇子ども向けの利用案内やウェブサイトを作成し情報を提供する。
- ○英語の利用案内や掲示、ウェブサイト等で情報を提供する。
- ○放課後デイサービス等への支援検討
- ○専門的な研修に参加し、職員のスキルアップに努める。
- ○ボランティアと協働して事業を実施する。
- ○ボランティアの養成を図るため、研修及び情報を提供する。

#### 6 関係機関との連携

本計画を実現していくため、家庭や地域、保育園、幼稚園、認定こども園、学校等、市立図書館、さらにはボランティアや県立図書館など関係機関が相互に協力、連携し、各種事業の推進に取り組んでいきます。

#### (1) 具体的な方策

- 〇山梨県子ども読書支援センターの機能を有する県立図書館における講座、 講師派遣、「子どもの保護者への啓発事業」、資料提供といった支援策の積 極的活用を図ると共にその情報提供を行う。
- ○資料の相互貸借や情報交換等による市立図書館と学校図書館、保育園・幼稚園等との連携強化。
- ○公立図書館や大学図書館、民営図書館などと連携し相互協力を図りなが ら子どもの読書活動を推進していく。

### 1 成果指標

子どもの読書活動が効果的に遂行されているかを客観的に測るために、数値目標を設定します。

指標	R1年度	R7年度	
ナカミュカー トがなさ ビナ こか トハ ラ ト	小学生	92%	94%
本を読むことが好き、どちらかというと	中学生	76%	78%
好きな児童・生徒の割合 	高校生	76%	78%
	園児	78%	80%
1ヶ月間に2冊以上	小学生	93%	95%
本を読む子どもの割合	中学生	65%	66%
	高校生	21%	25%
市立図書館のおはなし会参加人数	子ども・大人	752人	850人
市立図書館の児童書 (紙芝居含む) 貸出数 (	56,020 冊	59,000 冊	

#### ※数値は次の資料による

「山梨市 子どもの読書活動に関するアンケート調査 2019」

「山梨市立図書館利用者別・資料別利用状況一覧」

# 2 成果の確認

市内の子どもたちの読書状況を把握するため、次期推進計画策定にあたって 読書調査を実施し、本計画の成果を点検します。また、毎年、本計画に基づく事 業の実施状況などについて庁内検討部会において確認し、改善に努めます。

# 参考資料

- 1 子どもの読書活動の推進に関する法律
- 2 山梨市子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱
- 3 山梨市子ども読書活動推進計画策定関係者名簿
- 4 活動施設一覧
- 5 調査結果
  - ・山梨市「子ども読書活動に関するアンケート調査」
  - ・山梨市「子ども読書活動推進計画に関する調査」

1 子どもの読書活動の推進に関する法律(平成 13 年 12 月 12 日法律第 154 号)

#### (目的)

第1条 この法律は、子どもの読書活動の推進に関し、基本理念を定め、並びに国及び地方公共団体の責務等を明らかにするとともに、子どもの読書活動の推進に関する必要な事項を定めることにより、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって子どもの健やかな成長に資することを目的とする。

#### (基本理念)

第2条 子ども(おおむね十八歳以下の者をいう。以下同じ。)の読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであることにかんがみ、すべての子どもがあらゆる機会と場所において、自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備が推進されなければならない。

#### (国の責務)

第3条 国は、前条の基本理念(以下「基本理念」という。)にのっとり、子ど もの読書活動の推進に関する施策を総合的に策定し、及び実施する責務 を有する。

#### (地方公共団体の責務)

第4条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、国との連携を図りつつ、その地域の実情を踏まえ、子どもの読書活動推進に関する施策を策定し、及び実施する責務を有する。

#### (事業者の努力)

第5条 事業者は、その事業活動を行うに当たっては、基本理念にのっとり、子 どもの読書活動が推進されるよう、子どもの健やかな成長に資する書籍 等の提供に努めるものとする。

#### (保護者の役割)

第6条 父母その他の保護者は、子どもの読書活動の機会の充実及び読書活動の習慣化に積極的な役割を果たすものとする。

#### (関係機関との連携強化)

第7条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策が円滑に実施されるよう、学校、図書館その他の関係機関及び民間団体との連携の強化その他必要な体制の整備に努めるものとする。

#### (子ども読書活動推進基本計画)

- 第8条 政府は、子どもの読書活動の推進に関する施策の総合的かつ計画的な 推進を図るため、子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画(以下 「子どもの読書活動推進基本計画」という。) を策定しなければならない。
  - 2 政府は、子どもの読書活動推進基本計画を策定したときは、遅滞なく、これを国会に報告するとともに、公表しなければならない。
  - 3 前項の規定は、子ども読書活動推進基本計画の変更について準用する。

#### (都道府県子ども読書活動推進計画等)

- 第9条 都道府県は、子ども読書活動推進基本計画を基本とするとともに、当該 都道府県における子どもの読書活動の推進の状況を踏まえ、当該都道府 県における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画(以下 「都道府県子ども読書活動推進計画」という。)を策定するよう努めなけ ればならない。
  - 2 市町村は、子どもの読書活動基本計画(都道府県子ども読書活動推進計画が策定されているときは、子ども読書活動推進基本計画及び都道府県子ども読書活動推進計画)を基本とするとともに、当該市町村における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画(以下「市町村子ども読書活動推進計画」という。)を策定するよう努めなければならない。
  - 3 都道府県又は市町村は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村 子ども読書活動推進計画を策定したときは、これを公表しなければなら ない。
  - 4 前項の規定は、都道府県子ども読書活動推進計画または市町村子ども 読書活動推進計画の変更について準用する。

#### (子ども読書の日)

- 第 10 条 国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるため、子ども読書の日を設ける。
  - 2 子ども読書の日は、四月二十三日とする。

3 国及び地方公共団体は、子ども読書の日の趣旨にふさわしい事業を実施するよう努めなければならない。

## (財政上の措置)

第 11 条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策を実施するため必要な財政上の措置その他の措置を講ずるよう努めるものとする。

## 附則

この法律は、公布の日から施行する。

### 衆議院文部科学委員会における附帯決議

政府は、本法施行に当たり、次の事項について配慮すべきである。

- 1 本法は、子どもの自主的な読書活動が推進されるよう必要な施策を講じて 環境を整備していくものであり、行政が不当に干渉することのないようにす ること。
- 2 民意を反映し、子ども読書活動推進基本計画を速やかに策定し、子どもの読書活動の推進に関する施策の確立とその具体化に努めること。
- 3 子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において、本と親しみ、本を楽しむことができる環境づくりのため、学校図書館、公共図書館等の整備充実に努めること。
- 4 学校図書館、公共図書館等が図書を購入するに当たっては、その自主性を尊重すること。
- 5 子どもの健やかな成長に資する書籍等については、事業者がそれぞれの自 主的判断に基づき提供に努めるようにすること。
- 6 国及び地方公共団体が実施する子ども読書の日の趣旨にふさわしい事業へ の子どもの参加については、その自主性を尊重すること。

2 山梨市子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱

(設置)

第1条 子どもの読書活動の推進に関する法律(平成13年法律第154号)第9条第2項の規定による山梨市子ども読書活動推進計画(以下「推進計画」という。)の策定にあたり、山梨市子ども読書活動推進計画策定委員会(以下「策定委員会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2条 策定委員会は、推進計画策定のため必要な事項を協議する。

(組織)

第3条 策定委員会の委員は、子ども読書活動推進に係わる市民、学識経験者、 学校教育関係者及び関係行政機関の職員のうちから、市長が委嘱又は 任命する委員を持って組織する。

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱又は任命された日から推進計画が策定されるまでとする。

(役員)

- 第5条 この策定委員会に、会長及び副会長を各1名置く。
  - 2 会長は、委員の互選によって選出し、策定委員会を代表し、会務を総理する。
  - 3 副会長は、会長の指名する委員をもって充て、会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理する。

(会議)

第6条 策定委員会は、必要に応じ会長が招集し、会長がその会議の議長となる。

(庶務)

第7条 策定委員会の庶務は、生涯学習課が行う。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか策定委員会の運営に関し必要な事項は、 会長が定める。

附則

この要綱は、平成19年9月21日より施行する。

# 3 山梨市子ども読書活動推進計画策定関係者名簿

# <山梨市子ども読書活動推進計画策定委員会名簿>

氏名	備考
奥平 洋子 (会長)	山梨市社会教育委員の会副会長
鶴田 一路 (副会長)	山梨市校長会会長
澤田 隆雄	山梨市教育長
谷沢 州昭	山梨市社会教育委員の会会長
古屋 貴章	山梨市児童センター長・学童クラブ長
大澤 正	山梨市公民館連絡協議会館長部会副会長
清水 ますみ	山梨市公民館連絡協議会主事部会会長
西島 陽介	山梨市子ども指導者連絡協議会会長
詫間 仁	山梨市文化協会会長
三枝 敏明	山梨市教頭会会長
飯島 司	PTA連絡協議会副会長
小森 恵子	PTA連絡協議会副会長
廣瀬 いずみ	山梨市保育協議会会長
筒井 修子	山梨市図書主任
小髙 きよみ	山梨市立図書館ボランティアくれよん

# <山梨市子ども読書活動推進計画策定庁内ワーキング部会名簿>

氏名	備考
丸山 俊文	子育て支援課 子育て支援担当リーダー
前島 由果	子育て支援課 八幡保育園
小林 鮎佳	健康増進課 健康支援担当
小林 美和子	学校教育課 学校図書館司書
青柳 美沙	生涯学習課 生涯学習担当

# <事務局>

氏名	備考		
加々美 修	生涯学習課 課長		
鈴木 孝仁	生涯学習課 市民会館・図書館担当リーダー		
千葉 あゆ美	生涯学習課 市立図書館司書		

# 4 活動施設一覧

地域	保育園・幼稚園・認定こども園	学校
後屋敷公民館	後屋敷保育園	加納岩小学校
日川公民館	岩手保育園	日下部小学校
岩手公民館	山梨保育園	後屋敷小学校
加納岩公民館	八日市場保育園	日川小学校
日下部公民館	八幡保育園	山梨小学校
三富公民館	窪平保育園	八幡小学校
中牧公民館	日下部保育園	岩手小学校
西保公民館	光明保育園	笛川小学校
諏訪公民館	加納岩保育園	山梨南中学校
八幡公民館	風の子保育園	山梨北中学校
山梨公民館	(幼保連携型認定こども園)	笛川中学校
加納岩学童クラブ	くさかべ幼稚園	日川高等学校
おおとり学童クラブ	(幼稚園型認定こども園)	山梨高等学校
日下部第一学童クラブ	双葉幼稚園	市立図書館
日下部第二学童クラブ	つつじ幼稚園	山梨市立図書館
山梨学童クラブ		
八幡学童クラブ		
日川学童クラブ		
後屋敷学童クラブ		
岩手学童クラブ		
笛川学童クラブ		
加納岩児童センター		
日下部児童センター		
山梨児童センター		
つどいの広場たっち		
つどいの広場たっち牧丘		

令和3年3月現在

# 5 調査結果

「子どもの読書活動に関するアンケート調査」 の結果について

<子ども読書状況調査>

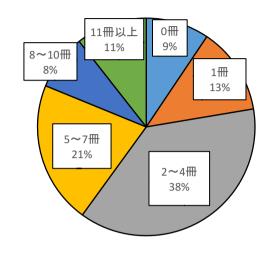
令和元年(2019)10月実施

山梨市 生涯学習課

# <保育園・幼稚園 年長児及び保護者>

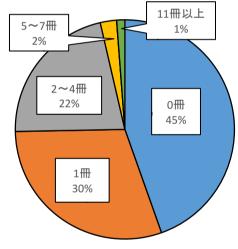
Q1 お子さんは、1ヶ月の間に、どのくらい本を読みますか。(読み聞かせを含む)

① 0冊	8	人
② 1冊	11	人
③ 2~4冊	32	人
④ 5~7冊	18	人
⑤ 8∼10冊	7	人
⑥ 11冊以上	9	人

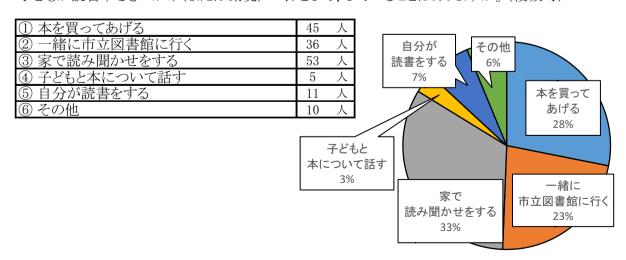


Q2 あなたは、1ヶ月の間に、どのくらい本を読みますか。(マンガは含めない)

① 0冊	37	人
② 1冊	25	人
③ 2冊∼4冊	18	人
④ 5~7冊	2	人
⑤ 8∼10冊	0	人
⑥ 11冊以上	1	人



Q3 子どもが読書するきっかけ(または環境)づくりとして、していることはありますか。(複数可)



Q4 子どもが読書を好きになるために、保護者として何が必要だと考えますか。

身近に(子どもの手が届くところ)本があること(4)/読み聞かせをして、本の面白さを伝えたい/ 親が子どもに読み聞かせをしてあげること(20)/読書の大切さを伝えること(2)/ 忙しく時間をとれない現状だが、一緒に本に触れる努力をする/一緒に読む、楽しむ(12)/ テレビやゲームは時間を決める/図書館に一緒に行く(2)/多くの種類の本/ 好きなアニメなど歌も交えて一緒に楽しむこと/本に触れる機会を増やす/ 興味のあることから本に関心を持たせる/おもちゃより本が目に入る環境づくり/ リビング、寝室、トイレなどに本を常に置いている/習慣のように図書館に行っている/ 親子で共通の物語の話をする/本が楽しいと伝える/ 本に触れる機会をたくさんつくること/テレビを消して、読書をしやすい(したくなるような)環境づくり/ 子どもにイメージしやすいように教えたり、読んだりする想像力をかきたてることが重要だと思う/ テレビを消してシーンとしていると、姉たちが本を読み始め、興味を持って読書に取り組めている、自 然なかたちで、「暇だからテレビ」ではなく、本を読みたくなる環境づくりだと思う/ 色々な種類の本に触れさせる/ゆっくりと本を読む時間を持つ/ 自分で読めたときに褒めてあげる/色々なジャンルの本が身近にある環境を与えること/ 子どもの好奇心から出る疑問、質問にしっかり答える。わからないことがあったら調べる習慣を付けさ せ、一緒に本を見たり調べたり楽しむ/毎日本を読む時間をつくる/ ー番上の子のときは毎日絵本を読んで寝かしつけていたが、2、3人目とすっかりその習慣がなくなっ ていたことに気づいた。また再び読み聞かせたい/ 本屋に立ち寄り、興味のあるものから購入して、少しずつ色々な本を読む機会をつくること/ 子どもが「読んで」と来たら、読んであげること(2)/親の私たちも本を読む、読書姿を見せる(8)/ 図書館にもっとネットなどで話題になっている新しい本も入れてほしい/ 本を買うときも、図書館で借りるときも、子どもが自ら選んだ本はそれがたとえマンガでもゲームの攻略 本でも良しとしている/本を読む楽しさを一緒に学ぶ/興味・関心があることから始める/ 楽しく声を出して読めるようにしたり、文字を読む機会を増やすこと/ 絵を好きになってもらうこと、本を読んで季節を感じるようになれること/ 図書館などに行って多くの本に触れ、好きな本を好きなだけ読ませてあげること/ 普段から本に親しむように図書館に行き、興味のある本を選ばせたり、読み聞かせをすること/ 本を身近に感じる存在になるようにする/図書館へ行く(2)/ 小さいうちは、楽しみながら読んであげる。親が選ぶのではなく、子どもの興味を広げてあげる/ 本に関わらせることが少ないので、積極的に関わらせる/ 興味を持つことが必要。紙芝居などストーリーがあって飽きないと思う/ 色々な本を見せて、どんな本が好きか、または一緒に読んだ本のどの場面が好きかなど互いに話す/ 絵本を読み聞かせするときに、感情を込めて読む/ 読書をすることで文字の読み書きの勉強になると伝える/

Q5 大人も子どもも含めた読書活動全般について、ご意見・ご要望がありましたらお書きください。

なかなか時間をつくれないが、落ち着いてみんなで本を読む時間をつくりたい/ 図書館など色々な場所で本の読み聞かせをしているのは知っているが、なかなか行くことができず。 今後はそういったイベントに参加できればと思う/ 本を読む事の大切さを痛感しているので習慣付けが大切。 親が道付けをすることが大事。 本を好きに なるような指導も大事/TVやyoutubeの生活を一度やめて時間をつくる/ 図書館に人気ランキング表が掲示してあると本を手に取るきっかけができありがたい。たくさん本があ って選べないので/図書館に行くと、季節の折り紙の作品が置いてあったり、手作りの栞が頂けたり、 行くのがとても楽しみ。栞は種類も柄もたくさん用意してあって、選ぶのが毎回楽しみ。本を読みなが ら栞を見るたびテンションがあがる/ 長女のときは、図書館へ行き二人で本ばかり読んでいてとても良い環境だった。おはなし会も楽しみ に行っていた。読み聞かせの機会を多くつくってもらえると嬉しい(日本語も英語も)/ 家でも読み聞かせや読書をしたいが、平日は厳しい。それでも10分だけでも時間をつくる工夫をした いと思う。読書活動に興味があるので、家庭でも取り入れたい/すてきな活動だと思う/ 図書館で目立つところにアンパンマンの本が置いてあるのがいつも気になっている。せっかく本に出 会わせるために図書館に行っても、そちらに子どもが引っ張られてしまい、図書館に連れていくべき か迷ってまう。小さい子ほど、良質な本と出会ってほしい/もっと種類を増やしてほしい/ スマホなどの普及により、紙よりもデジタルで読むことが多くなったと感じた/

大人も読書感想文を書いてもうらう機会を年に1回でもつくる/

今はスマホで本や動画が見れるので、自宅に本を月に1冊でも郵送してもらえる等あると良い/ 自分自身の読書の時間がほとんどないので、今後は少しでも読書の時間をつくる努力をしたい/ 各図書館での読み聞かせや工作、お祭りなどのイベントが年間を通してたくさんあり、とても良い環境 で恵まれていると思う。子どもたちが図書館が大好きなのは、そんなイベントのおかげだと思う/ 子ども用の本のリサイクルがあると良いと思う。赤ちゃん→幼児→子どもと、本の選び方が難しいため/ 読書や本に親しんでほしいので、とてもありがたい取り組みだと思う/ 読み聞かせをすることで、大人も子どもも本に触れる機会が増えて良いと思う/ 本の種類がもっと多いと嬉しい。趣味系は幅が広がり、子どもの活動意欲に繋がると感じた/ 移動図書館など、保育園へ紙芝居などの読み聞かせをしに来てくれたら子どもたちも喜ぶのでは/

# <学校総合>

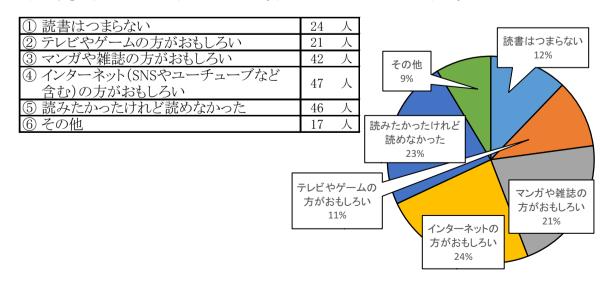
Q1 あなたは、本を読むことが好きですか。

			嫌い
① 好き	580 人		5%
② どちらかといえば好き	422 人	どちらかといえば	
③ どちらかといえば嫌い	145 人	嫌い 12%	
④ 嫌い	57 人	12%	
			好き 48%
		どちらかといえば好き 35%	

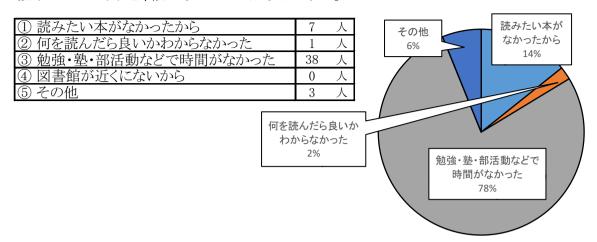
Q2 あなたは、1ヶ月の間に、どのくらい本を読みますか。(マンガは含めない)

① 0冊	201 人	11冊以上
② 1冊	248 人	14%
③ 2冊∼4冊	277 人	0冊
④ 5~7冊	157 人	17%
⑤ 8∼10冊	151 人	8~10冊
⑥ 11冊以上	170 人	12%
		1
		21%
		5~7冊
		120/
		2~4##
		23%

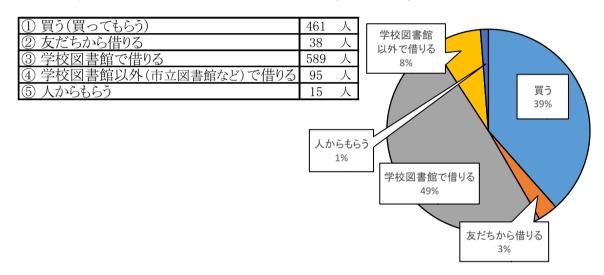
Q3 Q2で、①と答えた人だけ答えてください。読まなかったのはなぜですか。



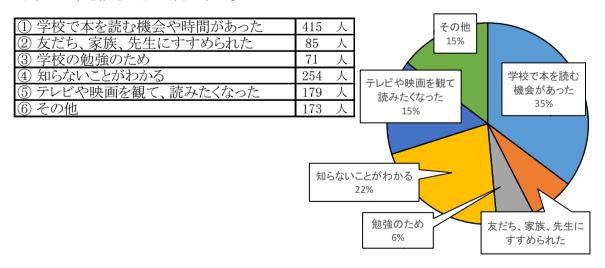
Q4 Q3で、⑤と答えた人のみ答えてください。 読みたかったけれど、読めなかったのはなぜですか。



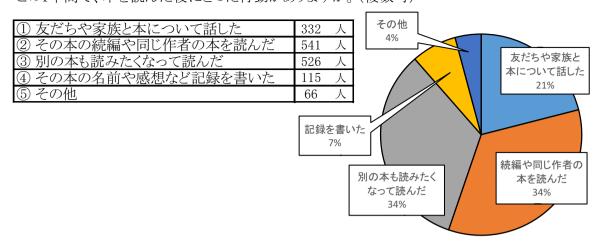
Q5 あなたは、ふだんどのようにして本を手にすることが多いですか。



Q6 あなたが本を読む理由は何ですか。



# Q7 この1年間で、本を読んだ後にとった行動がありますか。(複数可)



## Q8 あなたは、去年と比べて今年の方がたくさん本を読みましたか。

①去年よりたくさん読んだ ②去年と同じくらい ③去年より少ない	262 人 700 人 234 人	去年より少ない 20%	去年より たくさん読んだ 22%
		去年と同 588	

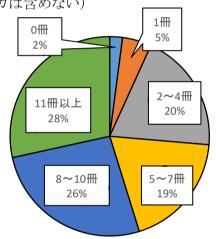
# <小学生>

Q1 あなたは、本を読むことが好きですか。

			嫌い
<ol> <li>分き</li> </ol>	341 人	どちらかといえば	2%
② どちらかといえば好き	150 人	嫌い	
③ どちらかといえば嫌い	33 人	6%	
<ul><li>④ 嫌い</li></ul>	7 人		
, <del></del>	<del></del>		
	どちらかとし		好き
	28	3%	64%
	•		

Q2 あなたは、1ヶ月の間に、どのくらい本を読みますか。(マンガは含めない)

① 0冊	11	人
② 1冊	25	人
③ 2冊~4冊	104	人
④ 5~7冊	100	人
⑤ 8∼10冊	140	人
⑥ 11冊以上	151	人

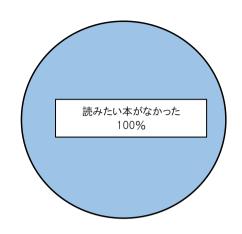


Q3 Q2で、①と答えた人だけ答えてください。読まなかったのはなぜですか。

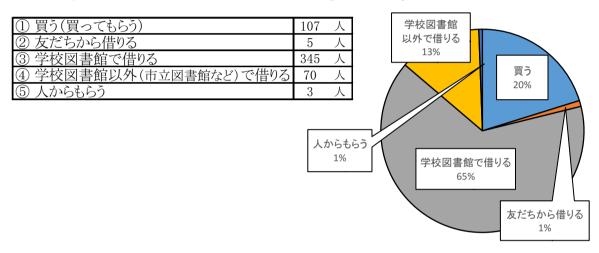
① 読書はつまらない	2	人	
② テレビやゲームの方がおもしろい	3	人	読みたかったけれど
③ マンガや雑誌の方がおもしろい	3	人	読めなかった
④ インターネット(SNSやユーチューブなど 含む)の方がおもしろい	0	人	11%
⑤読みたかったけれど読めなかった	1	人	読書はつまらない 22%
⑥ その他	0	人	
			マンガや雑誌の
			方がおもしろい
			33% テレビやゲームの
		_	方がおもしろい
			34%

Q4 Q3で、⑤と答えた人のみ答えてください。 読みたかったけれど、読めなかったのはなぜですか。

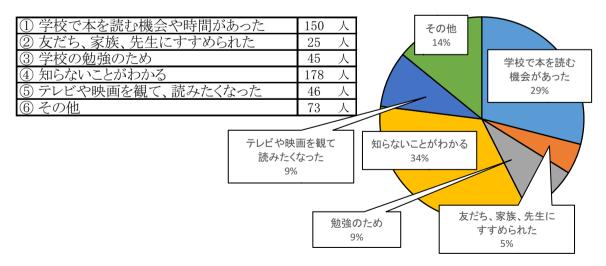
① 読みたい本がなかったから	1	人
② 何を読んだら良いかわからなかった	0	人
③ 勉強・塾・部活動などで時間がなかった	0	人
④ 図書館が近くにないから	0	人
⑤ その他	0	人



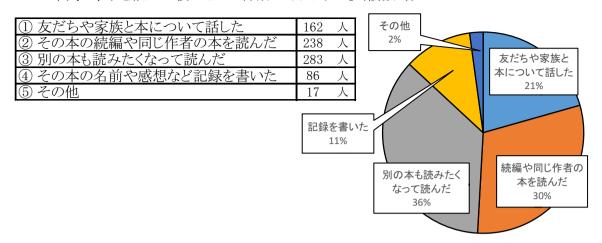
Q5 あなたは、ふだんどのようにして本を手にすることが多いですか。



Q6 あなたが本を読む理由は何ですか。

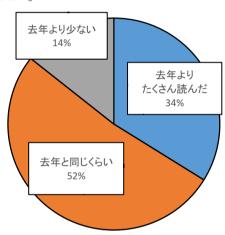


## Q7 この1年間で、本を読んだ後にとった行動がありますか。(複数可)



## Q8 あなたは、去年と比べて今年の方がたくさん本を読みましたか。

①去年よりたくさん読んだ	179	人
②去年と同じくらい	274	人
③去年より少ない	76	人

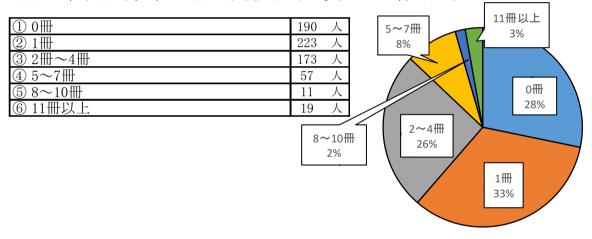


## <中学•高校生>

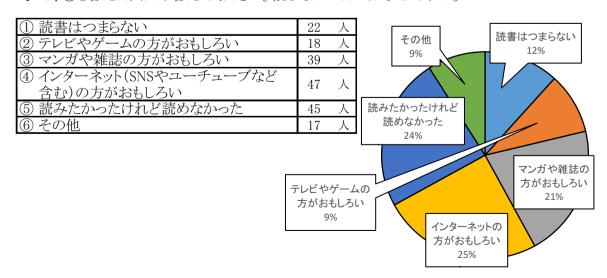
Q1 あなたは、本を読むことが好きですか。

あなたは、本を読むことが好きですか。		嫌い
<ol> <li>好き</li> </ol>	239 人	7%
② どちらかといえば好き	272 人	
③ どちらかといえば嫌い	112 人	どちらかといえば とちらかといえば
④ 嫌い	50 人	嫌い
		17% 好き 36%
		どちらかといえば好き 40%

Q2 あなたは、1ヶ月の間に、どのくらい本を読みますか。(マンガは含めない)



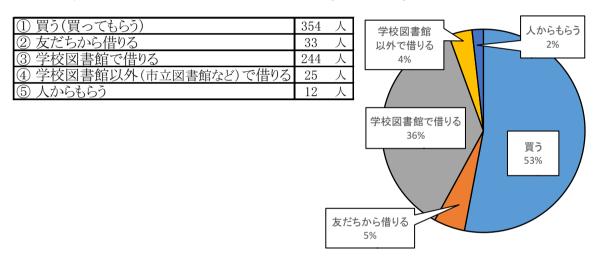
Q3 Q2で、①と答えた人だけ答えてください。読まなかったのはなぜですか。



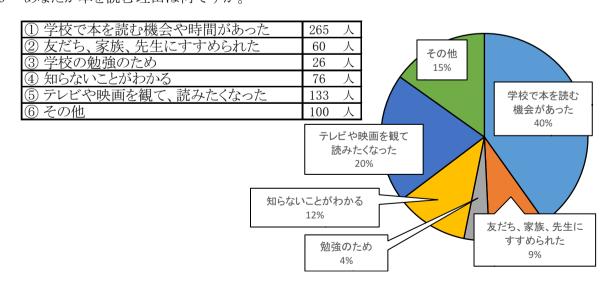
Q4 Q3で、⑤と答えた人のみ答えてください。 読みたかったけれど、読めなかったのはなぜですか。

<ul><li>① 読みたい本がなかったから</li><li>② 何を読んだら良いかわからなかった</li><li>③ 勉強・塾・部活動などで時間がなかった</li><li>④ 図書館が近くにないから</li><li>⑤ その他</li></ul>	6 1 38 0 3	人人人人人	その他 6%	読みたい本が なかったから 13%
			勉強・塾・部活動などで 時間がなかった 79%	何を読んだら良いか わからなかった 2%

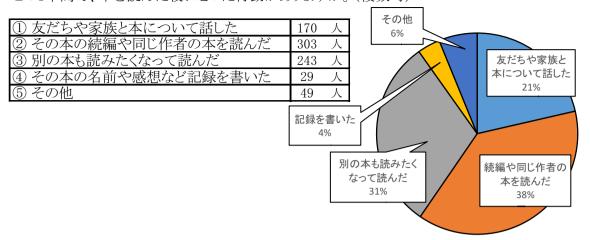
Q5 あなたは、ふだんどのようにして本を手にすることが多いですか。



Q6 あなたが本を読む理由は何ですか。

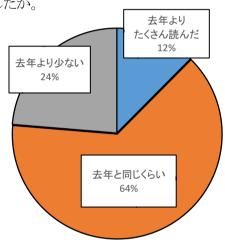


## Q7 この1年間で、本を読んだ後にとった行動がありますか。(複数可)



## Q8 あなたは、去年と比べて今年の方がたくさん本を読みましたか。

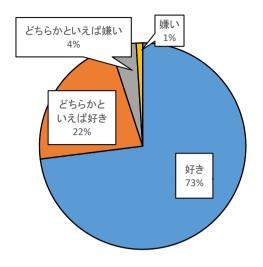
①去年よりたくさん読んだ	83	人
②去年と同じくらい	426	人
③去年より少ない	158	人



# <小学校2年生>

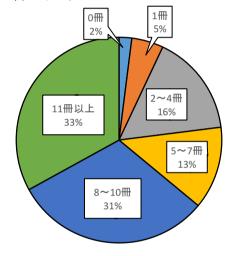
## Q1 あなたは、本を読むことが好きですか。

<ol> <li>好き</li> </ol>	181	人
② どちらかといえば好き	56	人
③ どちらかといえば嫌い	11	人
<ul><li>④嫌い</li></ul>	3	人



## Q2 あなたは、1ヶ月の間に、どのくらい本を読みますか。(マンガは含めない)

① 0冊	6	人
② 1冊	12	人
③ 2冊∼4冊	41	人
④ 5~7冊	32	人
⑤ 8∼10冊	78	人
⑥ 11冊以上	82	人

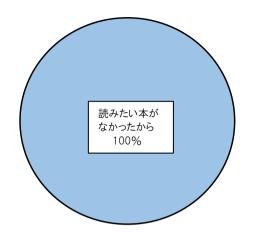


## Q3 Q2で、①と答えた人だけ答えてください。読まなかったのはなぜですか。

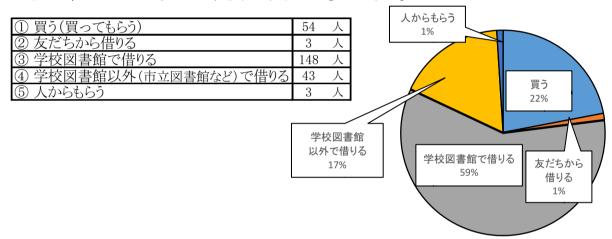
① 読書はつまらない	1 人 読みたかったけれど
② テレビやゲームの方がおもしろい	2 人 読めなかった
③マンガや雑誌の方がおもしろい	1 人 20%
④ インターネット(SNSやユーチューブなど 含む)の方がおもしろい	読書は つまらない 20%
⑤ 読みたかったけれど読めなかった	1 \( \)
⑥ その他	0 人
	マンガや雑誌の方が
	おもしろい
	20% テレビやゲームの方
	がおもしろい
	40%

Q4 Q3で、⑤と答えた人のみ答えてください。 読みたかったけれど、読めなかったのはなぜですか。

① 読みたい本がなかったから	1	人
② 何を読んだら良いかわからなかった	0	人
③ 勉強・塾・習い事などで時間がなかった	0	人
④ 図書館が近くにないから	0	人
⑤ その他	0	人



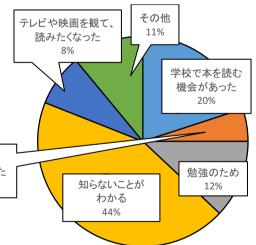
あなたは、ふだんどのようにして本を手にすることが多いですか。 Q5



Q6 あなたが本を読む理由は何ですか。

① 学校で本を読む機会や時間があった		49 人	
② 友だち、家族、先生にすすめられた		12 人	.
③ 学校の勉強のため		31 人	
④ 知らないことがわかる		110 人	
⑤ テレビや映画を観て、読みたくなった		20 人	
<ul><li>⑥ その他</li></ul>		28 人	
⑥その他自由記入欄			_
好き・面白い・楽しいから(8)/	友だち、家族、		
字を速く読めるようにするため/	先生にすすめられた		れた
文章を読むのが好き/		5%	

文章を読むのが好き/ 知らない言葉を知ることが面白い/



Q7 この1年間で、本を読んだ後にとった行動がありますか。(複数可)

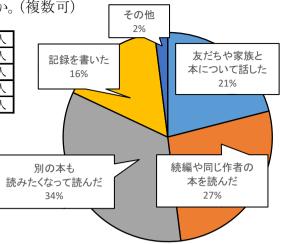
① 友だちや家族と本について話した	83	人
② その本の続編や同じ作者の本を読んだ	112	人
③ 別の本も読みたくなって読んだ	137	人
④ その本の名前や感想など記録を書いた	63	人
⑤その他	7	人

⑤その他自由記入欄

本の一行文をした/

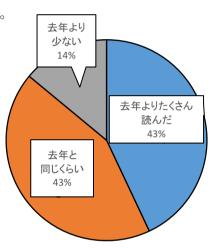
出てきた知らない言葉を辞書で調べる/ 本の内容と感想を家族に話した/

絵を描く/



Q8 あなたは、去年と比べて今年の方がたくさん本を読みましたか。

①去年よりたくさん読んだ	108 J	
②去年と同じくらい	108 人	
③去年より少ない	33 <i>J</i>	



Q9 Q8で、①か③を選んだ人だけ答えてください。それはなぜですか。

#### ①去年よりたくさん読んだ理由

色々調べたかった/本が好きになった・楽しくなったから(14)/色々な本を読みたかったから(3)/ 去年よりも面白い本があった/本が好き・面白い・楽しい(16)/好きな本がたくさんあったから(3)/ 頭がよくなるから(5)/読み取る力をつけたいから(4)/上手に読めた/知らないことがわかる(2)/ 図書室にたくさん行くようになった(9)/休み時間にたくさん借りた(2)/たくさん読んだから(2) 家族が本を借りてきてくれた/とても面白い本がでたから/シリーズで面白い本があったから(3)/ 1年生の頃より文が読めるようになって、本が面白いと思ったから/本に興味を持った(2)/ 図書の授業外にも借りにいくことが増えた(2)/読みたい本が増えた/速く読めるようになった/ 去年はスタートが遅かった/1年生の頃より知りたいことが増えた/市立図書館に行くようになった 読んでいる本の続きが気になる/読まなきゃいけないと思った/知りたいことがいっぱいある/ 去年は1冊しか借りなかった/姉が図書の表彰をされたから/家の本が増えて、暇なときに読んだ/

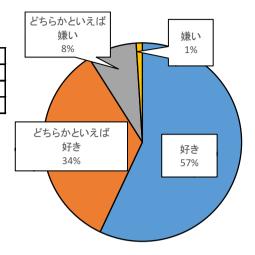
## ②去年より少なかった理由

休み時間は友達と遊びたいから/習い事が多く時間がないから/屋外で遊ぶことが多い(6)/ 休み時間に借りてないから(2)/友達と遊ぶことが多いから(4)/サッカーが大好きになったから/ あまり図書室に行かなくなった(2)/遊ぶのに夢中だったから/休み時間は外で遊ぶことが多い/ 読書ではなく工作をしたりしたから/読みたい本がないから/勉強のときしか借りない/ 去年より借りる時間が少なかったから/図書室が空いてなかったから/ 市立図書館に前より行かなくなった/ゲームの方が面白いから/

# <小学校5年生>

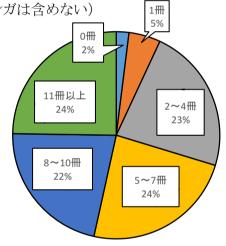
Q1 あなたは、本を読むことが好きですか。

<ul><li>① 好き</li></ul>	160	人
② どちらかといえば好き	94	人
③ どちらかといえば嫌い	22	人
<ul><li>④嫌い</li></ul>	4	人



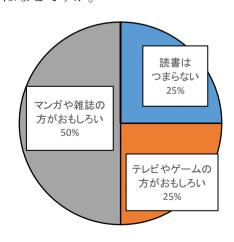
Q2 あなたは、1ヶ月の間に、どのくらい本を読みますか。(マンガは含めない)

① 0冊	5	人
② 1冊	13	人
③ 2冊∼4冊	63	人
④ 5~7冊	68	人
⑤ 8∼10冊	62	人
⑥ 11冊以上	69	人



Q3 Q2で、①と答えた人だけ答えてください。読まなかったのはなぜですか。

① 読書はつまらない	1	人
② テレビやゲームの方がおもしろい	1	人
③ マンガや雑誌の方がおもしろい	2	人
④ インターネット(SNSやユーチューブなど 含む)の方がおもしろい	0	人
⑤ 読みたかったけれど読めなかった	0	人
⑥ その他	0	人

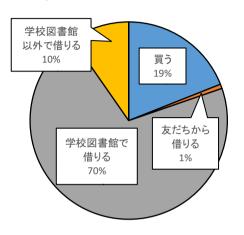


## Q4 Q3で、⑤と答えた人のみ答えてください。 読みたかったけれど、読めなかったのはなぜですか。

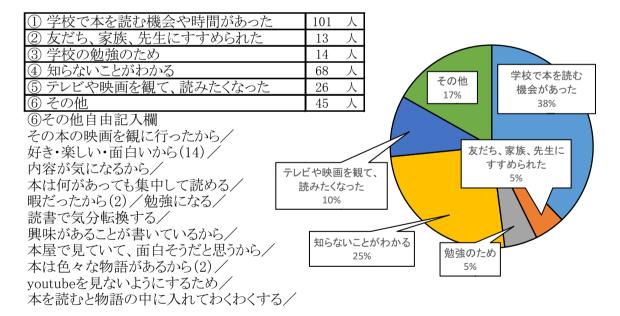
① 読みたい本がなかったから	0	人
② 何を読んだら良いかわからなかった	0	人
③ 勉強・塾・習い事などで時間がなかった	0	人
④ 図書館が近くにないから	0	人
⑤ その他	0	人

## Q5 あなたは、ふだんどのようにして本を手にすることが多いですか。

① 買う(買ってもらう)	53	人
② 友だちから借りる	2	人
③ 学校図書館で借りる	197	人
④ 学校図書館以外(市立図書館など)で借りる	27	人
⑤ 人からもらう	0	人



## Q6 あなたが本を読む理由は何ですか。

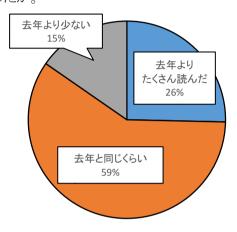


## Q7 この1年間で、本を読んだ後にとった行動がありますか。(複数可)

<ul><li>① 友だちや家族と本について話した</li><li>② その本の続編や同じ作者の本を読んだ</li><li>③ 別の本も読みたくなって読んだ</li><li>④ その本の名前や感想など記録を書いた</li><li>⑤ その他</li></ul>	79 人 126 人 146 人 23 人 10 人	その他 3% 記録を書いた 6%	友だちや家族と 本について話した 20%
⑤ その他自由記入欄 読み返した(2)/ 図鑑の植物等を実際に探した/ ポップカードを作った(6)/		別の本も 読みたくなって読んだ 38%	続編や同じ作者の 本を読んだ 33%

## Q8 あなたは、去年と比べて今年の方がたくさん本を読みましたか。

①去年よりたくさん読んだ	71	人
②去年と同じくらい	166	人
③去年より少ない	43	人



Q9 Q8で、①か③を選んだ人だけ答えてください。それはなぜですか。

## ①去年よりたくさん読んだ理由

本が好き・面白い・楽しい(9)/面白い本が増えた(5)/去年より集中して読むるようになった/友だちに教えてもらった本が面白くて続きを読みたくなった/たくさん読みたいから(2)/図書室に行く時間・機会が多くなった(4)/学校で本を借りることが多くなった/本にはまった/本が好きになった・楽しくなった(13)/お気に入りの本を見つけた(3)/本に興味を持った(3)/勉強になる/読む速度が上がった/去年より時間があった/もっとたくさんの話を知りたくなった/市立図書館で借りたから/小説が読めるようになった/休み時間に本を借りることが多くなった/読書感想文で本の面白さを知った/5年生になったから難しい本も読める/高学年になって長編に興味を持った/5年生になったから難しい本も読める/高学年になって長編に興味を持った/妨書の習慣をつけたいから/本をたくさん借りたから/去年より休み時間が暇だった/好きなシリーズが増えた/本をもっと読んでみたくなった(6)/休み時間は屋外遊びが多かったけど、時々本を借りるようになった/本を買うことが増えた/読む本がたくさんある/読んでいて意味がわかるようになった/

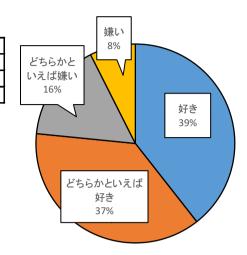
## ②去年より少なかった理由

屋外で遊ぶことが多い(4)/本を借りに行っていない(2)/時間がなかった・忙しかった(4)/屋外で遊ぶことが前より楽しくなった/時間が少なくなった(2)/ゲームをたくさんしたから(2)/読みたいと思う本がない(2)/図書室で借りるのが面倒だから/youtubeを見すぎていたから/本を借りに行く機会がない/自分がマンガを描くようになったから/高学年になったら勉強等が忙しくなった/図書室に行かなくなった/宮書室に行かなくなった/字がたくさんある本よりマンガが面白い/他に夢中なことが・やりたいことがある(2)/休み時間はドッジボールにはまった/習い事や宿題で忙しくなり、読む時間が減った(2)/児童会や委員会の仕事があり、本を借りに行けなかった(6)/図書の授業が少なくなった(3)/学校で読む時間が少なくなった/最近学校に行っていないので本を借りていない/

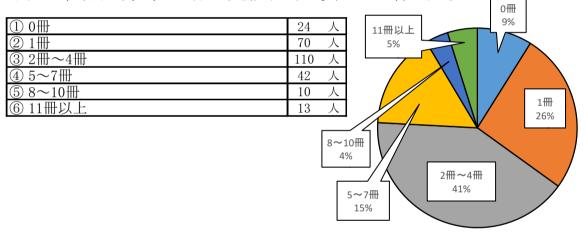
## <中学校2年生>

Q1 あなたは、本を読むことが好きですか。

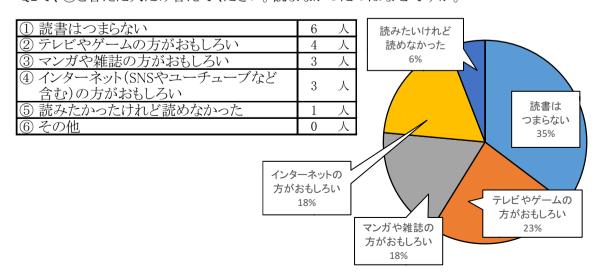
<ol> <li>好き</li> </ol>	106	人
② どちらかといえば好き	100	人
③ どちらかといえば嫌い	43	人
<ul><li>④ 嫌い</li></ul>	20	人



Q2 あなたは、1ヶ月の間に、どのくらい本を読みますか。(マンガは含めない)

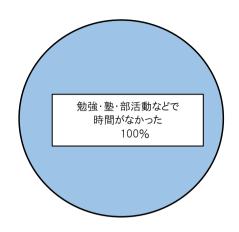


Q3 Q2で、①と答えた人だけ答えてください。読まなかったのはなぜですか。



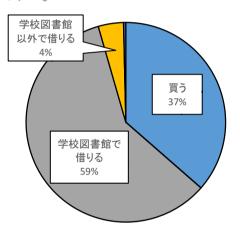
## Q4 Q3で、⑤と答えた人のみ答えてください。 読みたかったけれど、読めなかった。

① 読みたい本がなかったから	0	人
② 何を読んだら良いかわからなかった	0	人
③ 勉強・塾・部活動などで時間がなかった	1	人
④ 図書館が近くにないから	0	人
⑤その他	0	人

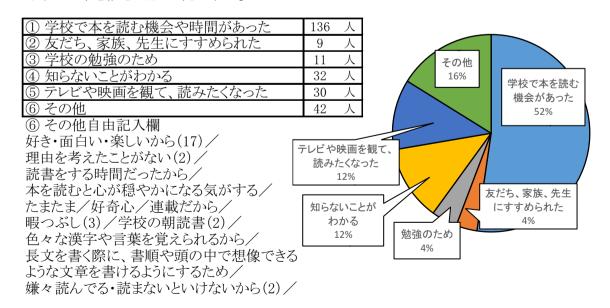


## Q5 あなたは、ふだんどのようにして本を手にすることが多いですか。

① 買う(買ってもらう)	98	人
② 友だちから借りる	0	人
③ 学校図書館で借りる	159	人
④ 学校図書館以外(市立図書館など)で借りる	11	人
⑤ 人からもらう	1	人



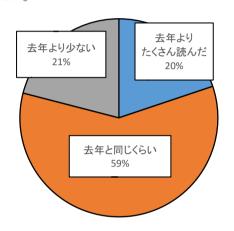
#### Q6 あなたが本を読む理由は何ですか。



Q7 この1年間で、本を読んだ後にとった行動がありますか。(複数可) その他 友だちや家族と 6% 本について話した ① 友だちや家族と本について話した 12% ② その本の続編や同じ作者の本を読んだ 130 人 ③ 別の本も読みたくなって読んだ 115 人 ④ その本の名前や感想など記録を書いた 10 ⑤ その他 19 ⑤ その他自由記入欄 同じシリーズを読んだ(2)/特になし(6)/ 記録を書いた 自分の考えが変わるような行動/ 3% 続編や同じ作者の 別の本も読みたく 本を読んだ なって読んだ 42% 37%

Q8 あなたは、去年と比べて今年の方がたくさん本を読みましたか。

①去年よりたくさん読んだ	53	人
②去年と同じくらい	158	人
③去年より少ない	56	人



Q9 Q8で、①か③を選んだ人だけ答えてください。それはなぜですか。

## ①去年よりたくさん読んだ理由

本が好き・面白い・楽しい(5)/本が好きになった・楽しくなった(10)/ 色々な本をお薦めされたから/読みたくなるから/読みたい本が増えた/ 気になる作者・シリーズがあるから(3)/怖い話の本が好き/去年より本を買ったため/ 本を読もうと意識をしたため(3)/読みやすい本を見つけたから/去年が少なすぎた/ 時間があったから・暇だったから(3)/図書室が近くなったから/読む時間が増えた/ 本に興味を持った(3)/頭が良くなるから/読み始めたらとまらない/ 中学生活に慣れて心の余裕ができた/学校に読みたい本が増えた/ 中学生活に慣れて時間を作るのが去年より上手になった/興味を持った本が増えた/ 家族が読んで面白かったものを読み続けたら多くなった/分からない/ 図書館に行きやすくなった(3)/本を読むペースが速くなった(3)/ サッカーの本が増えたから/お小遣いが増え、自分で買えるようになったから/

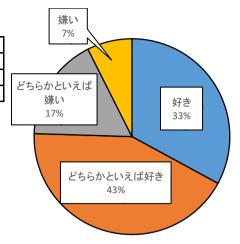
#### ②去年より少なかった理由

部活・勉強が忙しく時間がない(7)/他のことをしてしまうから/ 学年が上がってやることが増え、読書にあてる時間が少なくなった(3)/本を借りなかった/ 勉強の方が大事だと思うようになった/読書に興味がない/読みたい本がない/ ゲームの時間が増えた/勉強の時間が増え、なかなか本を読めない(2)/ 本を読む機会が減った/本を読む機会がない/本が好きじゃない・つまらない(3)/ 図書室に行かなくなった(2)/図書室が遠くなったから(6)/ 去年は毎日図書室に行っていた/本を読むことが面倒/SNSをする時間が多い/ 去年より課題をこなすことを努力しているから/興味のある本の種類がなくなった/ 去年は図書館で借りていたけど、今年は買っているから/本への興味が薄くなった/ 読む時間が去年より減った(4)/時間がなくて図書室に行けない(2) 本を返すのが面倒/読む本の1冊の分量が増えたから(2)/ 本を買ったり借りたりするのが面倒/読む理由がなくなった/

## <高等学校2年生>

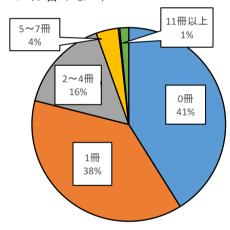
Q1 あなたは、本を読むことが好きですか。

① 好き	133	人
② どちらかといえば好き	172	人
③ どちらかといえば嫌い	69	人
④ 嫌い	30	人

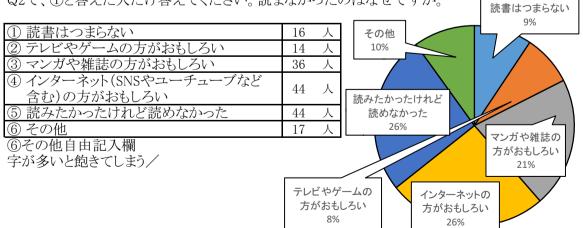


Q2 あなたは、1ヶ月の間に、どのくらい本を読みますか。(マンガは含めない)

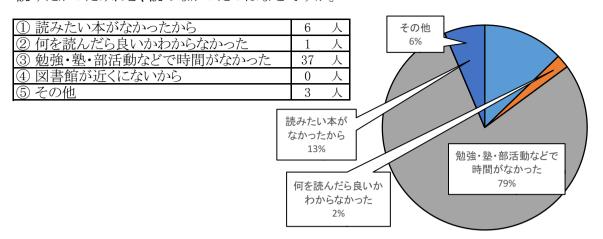
① 0冊	166	人
② 1冊	153	人
③ 2冊∼4冊	63	人
④ 5~7冊	15	人
⑤ 8∼10冊	1	人
⑥ 11冊以上	6	人



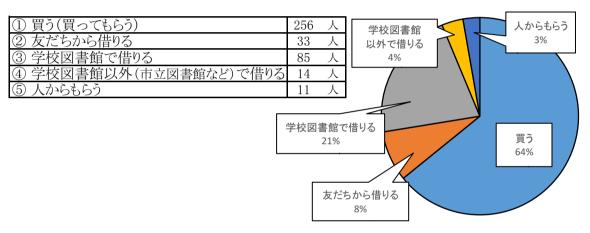
Q3 Q2で、①と答えた人だけ答えてください。読まなかったのはなぜですか。



Q4 Q3で、⑤と答えた人のみ答えてください。 読みたかったけれど、読めなかったのはなぜですか。

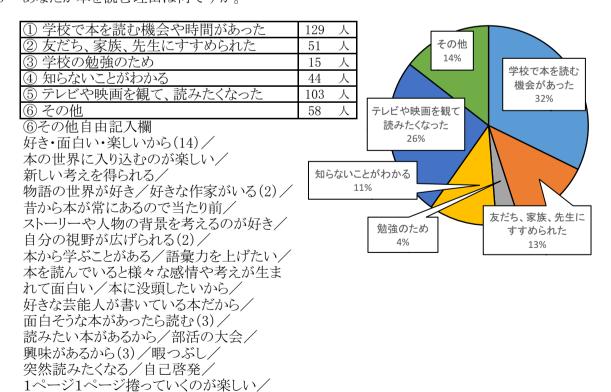


Q5 あなたは、ふだんどのようにして本を手にすることが多いですか。

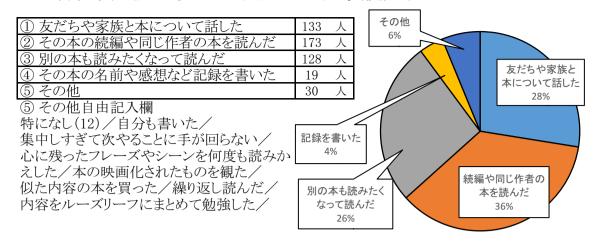


Q6 あなたが本を読む理由は何ですか。

スマホに頼らない時間が欲しかったから/映像化の原作/国家試験対策本(2)/



## Q7 この1年間で、本を読んだ後にとった行動がありますか。(複数可)



#### Q8 あなたは、去年と比べて今年の方がたくさん本を読みましたか。

8 人     人       2 人     去年より少ない       26%	
去年より さん読んだ 7%	
Ļ	2 人 26% 去年より まん読んだ 57%

Q9 Q8で、①か③を選んだ人だけ答えてください。それはなぜですか。

#### ①去年よりたくさん読んだ理由

本が好き・面白い・楽しい(2)/本が好きになった・楽しくなった(4)/本を好きになろうと思いたくさん読んだ/本を読みたくなった(2)/本の収集が好き/読みたい本がたくさんあった(2)/読みたい本を自分で買うことが多くなった/ある本にハマった/なんとなく(2)/本に興味が湧いた/好きな作家ができた/本について語り合える友だちができたから/去年の方が忙しかった/たまたま/色々な本を読んでみようと思ったから/本に触れる機会が増えた(2)/時間が増えた/本を買うことが増えた/読書への興味が強くなった/良い本に出会うことが多かった/図書室と教室の距離が近くなった/去年が少なかった/

## ②去年より少なかった理由

時間がなくなった・忙しい(53)/部活や勉強が忙しい(9)/小テストが多すぎる/新しい本を買っていないから/去年より本に触れる機会が減った(3)/趣味の時間をとられるから/本が好きじゃない・つまらない/読みたい本がない(3)/買うお金がもったいない(2)/時間がもったいない/本を読む機会がない/読みたくない/本を買いに行く時間がない/本を読む習慣がなくなってきている/わからない/朝読書がなくなったから/マンガにはまったから/図書室の利用が少なくなった/説む機会があれば楽しめるが、わざわざ読もうとは思わない(2)/長文を読むことが嫌い/電子書籍やインターネットで読むことが多く(好きな作品がネット上が多い)紙媒体で読むことが減った。投稿コミュニティなど、購入や借用の手段を踏まなくても作品が読める/紙媒体での読書が減った/朝読書をあまりしっかりやっていない/

「子ども読書活動推進計画に関する調査」の結果について

〈計画関連機関状況調査〉

令和2年(2020年)4月実施

山梨市 生涯学習課

## 【調査目的】

第2次山梨市子ども読書活動推進計画を見直すにあたり、計画施策関連機関における状況や成果を把握することを目的とする。

## 【調査期間】

令和2年4月29日~令和2年5月29日

## 【調査対象】

・施設数 51・回答数 42・回答率 82%

	後屋敷保育園	後屋敷保育園     加納岩小学校		加納岩学童クラブ	
	岩手保育園		日下部小学校		おおとり学童クラブ
	山梨保育園		後屋敷小学校	学童クラブ	日下部学童クラブ
	八日市場保育園		日川小学校		山梨学童クラブ
保	八幡保育園		山梨小学校		八幡学童クラブ
育園	窪平保育園		八幡小学校		日川学童クラブ
	つつじ幼稚園	学 校	岩手小学校	· 児	後屋敷学童クラブ
幼 稚	日下部保育園		笛川小学校	童	岩手学童クラブ
園	園 光明保育園		山梨南中学校	センター	笛川学童クラブ
	加納岩保育園		山梨北中学校		加納岩児童センター
	風の子保育園 (認定こども園)		笛川中学校	等	日下部児童センター
	くさかべ幼稚園 (認定こども園)		山梨高等学校		山梨児童センター
	双葉幼稚園		日川高等学校		つどいの広場たっち
	後屋敷公民館		中牧公民館		つどいの広場たっち牧丘
	日川公民館	公	西保公民館		
公民	岩手公民館	民館	諏訪公民館		
館	加納岩公民館		八幡公民館		
	日下部公民館		山梨公民館		
	三富公民館				

## 【調査時点】

令和元年度実績を回答

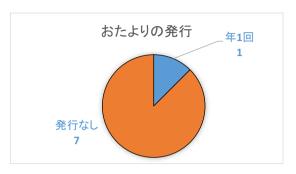
## 読書の機会の提供

1. 地域の各家庭へ読書に関する「おたより」を出しましたか。 (新着本、おすすめの本や話題の本など)

	発行回数	施設数
はい	年1回	1
いいえ		7

#### [発行なし]

・念頭になかった画に関する調査」の結果についてペースを確保できなかった



2. 図書を購入しましたか。購入した場合、令和元年度の図書購入費と購入冊数をお答えください。また、そのうちの子ども向け図書の購入費と購入冊数をお答えください。

	施設数
はい	2
いいえ	6

#### [令和元年度図書購入]

- ・12冊、18,000円(うち児童書0冊)
- ・8冊、10,808円(うち児童書1冊、980円)



#### [購入しなかった]

- •予算不足
- ・前年度購入したから
- すでに本があるから
- ・以前は司書が来て購入してくれたが、それもなくなり、本を借りに来る人も年間5名ほどしかいないため
- ・読みたい本の申し込みもなく、貸出もここ数年無いので購入の必要性を感じない
- 3. 図書の置いてある場所をお答えください。また、利便性などの点から図書室以外に置いてある場合は、具体的な場所とその理由をお答えください。

	施設数
図書室	1
図書室以外	2
両方	3
回答なし	2



#### [図書室以外]

- ・ロビー(図書室は学習会用の部屋に改装されたため)
- ・ロビー(利用者の目につきやすい)
- ・エントランス(雑誌を利用者が手軽に見ることができるようにするため)
- ・学習図書室(学習室と図書室が併用の部屋)
- ・大会議室物置(貸部屋でのイベントや学習会の関連本を別置し利用者が移動しなくてもいいように)

## 環境の整備

1. 地域の方やボランティアグループを講師とした読書講座や読書行事を実施しましたか。

はい	1
いいえ	5
回答なし	2



## [実施した]

・公民館利用団体による子ども対象の昔語りの会

#### [実施しなかった]

- ・充実した市立図書館があるため館独自の事業の必要性はない
- 他によあるべき事業があるから
- 2. 図書をどのような分類で配架していますか。
- ①配架方法(回答なし…2)
  - •日本十進分類法
  - ・小説は作家名別で五十音順に
  - ・児童書、図鑑、百科事典はコーナーごとに別置
  - ・作家やジャンル別に配架
  - ・司書が巡回していた時はきちんと配架されていたが、今は改修されたこともありバラバラに

## 読書の機会の提供

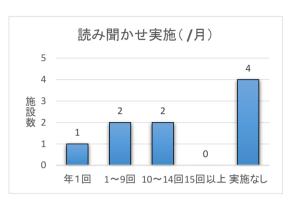
1. (ア) 読み聞かせや(イ) おはなし会を実施しましたか。

(ア)読み聞かせ

<u> (ノ ) 即い</u> アド	11/4 C	
	回数(/月)	施設数
	年1回	1
はい	1~9回	2
144.	10~14回	2
	15回以上	0
いいえ		4



- ・適当な機会がなかった
- ・人数が少なく、揃う機会がない
- 読書の時間を設けていたため

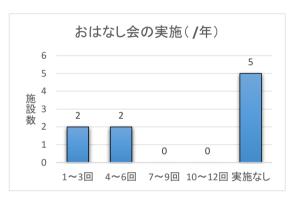


(イ)おけた) 全

(1)40120		
	回数(/年)	施設数
	1~3回	2
はい	4~6回	2
144.	7~9回	0
	10~12回	0
いいえ	_	5

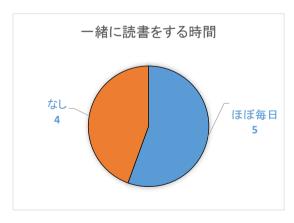
#### [実施なし]

- ・人数が少なく揃う機会がない
- 時間がとれない
- ・適当な機会がない
- ・学童独自の会がなかった
- ・1~6年までいるので、共通の題材などの対応が難しい



2. みんなで一緒に読書をする時間を設定していますか。

	回数	施設数
はい	ほぼ毎日	5
いいえ		4



## [設定なし]

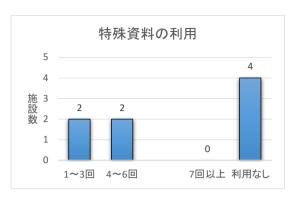
•行事に参加以外は自由時間のため設けていない。自主的に本を読んでいる子はいる

3. 大型紙芝居、大型絵本、パネルシアター、エプロンシアターなど(大勢を対象にしたときに使う資料)を利用しましたか。

	回数(/年)	施設数
	1~3回	2
はい	4~6回	2
144.		
	7回以上	0
いいえ		4

[いいえ]

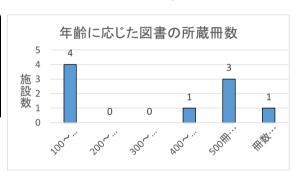
- ・時間がとれない
- 置き場がない
- ・人数が少なく揃う機会がない



・特に多く使用した資料…大型紙芝居(2)、大型絵本(4)、パネルシアター(1) (複数回答可)

## 環境の整備

	冊数	施設数
	100∼199∰	4
	200~299冊	0
はい	300~399冊	0
141.	400∼499∰	1
	500冊以上	3
	冊数不明	1



## 読書の機会の提供

1. (ア)読み聞かせや(イ)おはなし会を実施しましたか。

(ア)読み聞かせ

(7)		
	回数(/月)	園数
	10~14回	1
はい	15~19回	1
141.	20回以上	8
	回数不明	2
いいえ		0

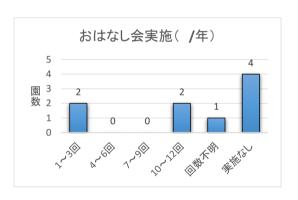


(イ)おけた) 全

(1) 10 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12		
	回数(/年)	園数
	1~3回	2
	4~6回	0
はい	7~9回	0
	10~12回	2
	回数不明	1
いいえ		4
回答なし		3

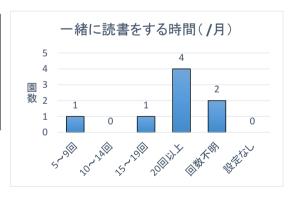
#### [いいえ]

- ・園児が多く全員を集める時間がない
- ・各クラスでの読み聞かせをしているから



2. みんなで一緒に読書をする時間を設定していますか。

	回数(/月)	園数
	1~4回	4
	5~9回	1
141.5	10~14回	0
はい	15~19回	1
	20回以上	4
	回数不明	2
いいえ		0

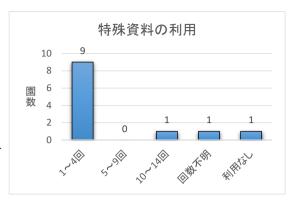


3. 大型紙芝居、大型絵本、パネルシアター、エプロンシアターなど(大勢を対象にしたときに使う資料)を利用しましたか。

	回数(/月)	園数
	1~4回	9
はい	5~9回	0
141.	10~14回	1
	回数不明	1
いいえ		1

[いいえ]

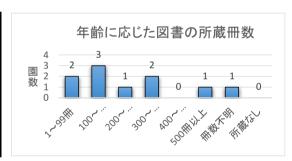
・園にあるものや、先生方が作ったものを



・特に多く使用した資料…大型紙芝居(2)、大型絵本(3)、エプロンシアター(2)、パネルシアター(6) (複数回答可)

## 環境の整備

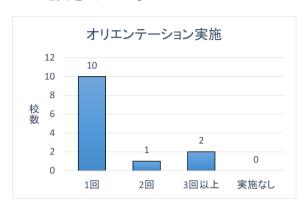
	冊数	園数
	1~99∰	2
	100~199冊	3
	200~299冊	1
はい	300~399冊	2
	400~499冊	0
	500冊以上	1
	冊数不明	1
いいえ	所蔵なし	0
回答なし	回答なし	2



## 読書の機会の提供

1. 図書館利用やマナー向上のためにオリエンテーションを実施しましたか。

	回数(/年)	校数
	1回	10
はい	2回	1
	3回以上	2
いいえ	_	0



2. 各教科、特別活動などの調べ学習で学校図書館の利用がありましたか。

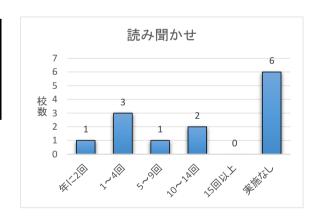
	回数(/月)	校数
	1~4回	7
	5~9回	2
はい	10~14回	2
	15~19回	1
	20回以上	1
いいえ		0



3. 読書欲を高め、読書の習慣化を図る(ア)読み聞かせ、(イ)朝読書、(ウ)一斉読書などの取り組みを行いましたか。

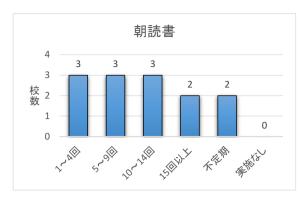
(ア)読み聞かせ

() 配外国から		
	回数(/月)	校数
	年に2回	1
	1~4回	3
はい	5~9回	1
	10~14回	2
	15回以上	0
いいえ	<u> </u>	6



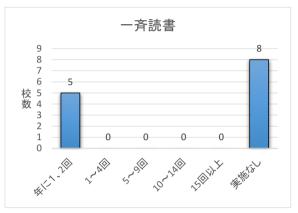
(イ)朝読書

(1)+1101 =		
	回数(/月)	校数
	1~4回	3
	5~9回	3
はい	10~14回	3
	15回以上	2
	不定期	2
いいえ		0



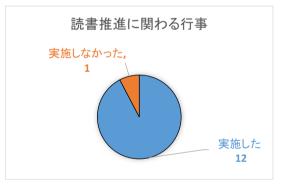
(ウ)一斉読書

(2) / 1000		
	回数(/月)	校数
	年に1、2回	5
	1~4回	0
はい	5~9回	0
	10~14回	0
	15回以上	0
いいえ		8
		•



4. 図書集会やおはなし会、ビブリオバトル大会など、各校で取り組む読書推進に関わる行事を行いましたか。

	校数
はい	12
いいえ	1



#### [実施した行事]

- ・ビブリオバトルデモンストレーション
- ・図書委員による読み聞かせや図書クイズ
- ・教員おすすめの本を、普段あまりかかわりのないクラスで読み聞かせ
- ・多読賞の表彰
- ・テーマを設定し、親子読書を実施
- ・朝読書の時間に保護者のよる読み聞かせ
- ・図書集会にて外部の団体による読み聞かせや本の紹介
- ・おはなし会 ・ビブリオバトル ・ブックトーク
- ・文学館から講師を招いた講演会
- ・おすすめの本の帯、POPの展示

[実施しなかった理由] ・行事を入れる余裕がなかった

5. 図書委員化活動の活発化を図るために工夫したことはありますか。

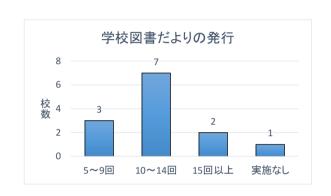
	校数
はい	13
いいえ	0

#### [内容]

- ・POPを作成し、展示
- 読書週間でのプレゼント作り (ブックカバー、しおり)
- ・学年ごとに「図書委員のすすめる本」発行
- ・月ごとの仕事を年度初めに決めた
- ・おすすめの本を「本の福袋」として貸出
- ・おすすめ本紹介ポスターの作成
- やりたいことのアイデアを出させて活動させた
- ・学級文庫の選定
- 蔵書点検
- ・図書だよりの作成
- ・図書クイズの作成
- ・低学年への読み聞かせ
- ・多読賞やCMカード大賞の表彰
- 6. (ア)学校図書だより、(イ)図書委員会だよりを発行しましたか。

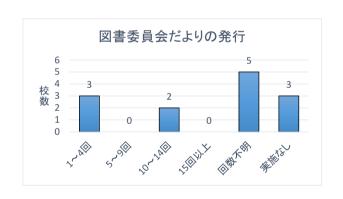
(ア)学校図書だより

	回数(/年)	校数
	5~9回	3
はい	10~14回	7
	15回以上	2
いいえ		1



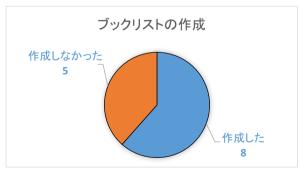
(イ)図書委員会だより

	回数(/年)	校数
	1~4回	3
	5~9回	0
はい	10~14回	2
	15回以上	0
	回数不明	5
いいえ		3



7. すすめる本や教科書関連図書等のブックリストを作成しましたか。

	校数
はい	8
いいえ	5



## [ブックリスト名]

- ・中学生にすすめる本
- •教科書関連図書
- ・司書のすすめる本
- ・学年に合わせたオススメの本
- 先生がたのおすすめ本
- ・図書館だより読書週間特別号

#### [作成しなかった理由]

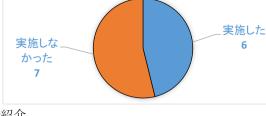
- 必要がなかった
- ・すすめる本や教科書関連コーナーとして別置していたから

8. 貴校の実情に応じ、家庭と連携をとりながら親子読書を実施しましたか。

	校数
はい	6
いいえ	7

#### [実施内容]

- ・親子読書カード
- ・テーマを設けて年3回親子読書を実施
- ・グループごと同じ本を各家庭で読み感想を記入
- 読書貯金通帳を作成
- ・選んだ本を読んで親子で感想を記入し図書だよりで紹介



親子読書

6

## [実施しなかった理由]

- ・保護者の来校が難しい
- ・中学生は時間の確保ができない
- ・家庭環境が複雑化しているから
- ・高校生なので生徒の自主性にまかせている

9. 学級文庫を設置していますか。

	校数
はい	12
いいえ	1

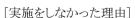
#### [設置内容]

- ・各クラス15~20冊置き、定期的に図書委員が交換
- ・複本を各クラス25冊くらいずつ
- ・物語を中心に様々なジャンルの本を配置
- ・図書委員が図書室で除籍になった本の中から20冊選定
- ・授業に関連した本や児童が選んだ本を定期的に設置
- ・2ヶ月ごと学年や季節に合わせた本を設置
- ・図書室で不要となった本の中から選定

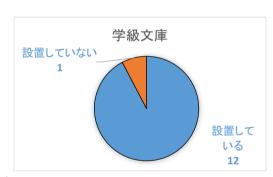
#### [設置しなかった理由]

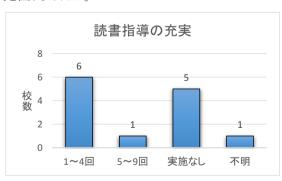
- ・学級には主に進路関係の本が中心に置かれているため
- 10. 各種研究会、行内研究を通して読書指導の充実を図りましたか。

	回数(/年)	校数
はい	1~4回	6
171.	5~9回	1
いいえ		5
不明		1



- ・他の研究課題を優先したため
- ・校内で研究会をもつ時間的余裕がないため





#### 環境の整備

- 1. 資料の計画的な整備、児童生徒の学習及び興味、関心に応えるよう、魅力的な蔵書の充実を図りましたか。※購入詳細をお答えください。
- ①令和元年度の図書購入費、購入冊数

	平均図書購入費	平均購入冊数
小学校	614,406円	378冊
中学校	1,016,686円	555冊
高校	1,600,000円	1060∰

②令和元年度の図書リクエスト件数(所蔵のある資料への予約含む)

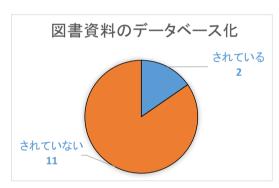
	平均受付件数	りリクエスト購入件数
小学校	164件	36件
中学校	93件	21件
高校	不明	32件

③令和元年度の雑誌及び新聞の購入タイトル数

	平均雑誌購入数	均新聞購入数
小学校	0.3種	1.25種
中学校	3.3種	0.6種
高校	28.5種	4種

2. 図書資料を有効活用するため、コンピューターシステムや検索ソフトを導入し、図書資料のデータベース化がされていますか。

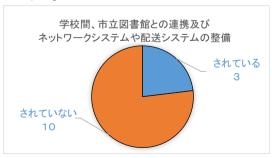
	1.14 1/47
	<b>校</b> 数
はい	2
いいえ	11



#### [いいえ]

- ・予算が確保できず電算化がされていないから
- 3. 利用の効率化を推進するために、学校間や市立図書館との連携を図り、ネットワークシステムや配送システムの整備はされていますか。

	校数
はい	3
いいえ	10



#### [いいえ]

- ・電算化されていないため
- ・生涯学習課と学校教育課の連携をしながら検討する必要があるため

4. 学校図書館の施設や設備を整理し、読書活動や学習活動に適した環境づくりを行いましたか。

	校数
はい	13
いいえ	0

#### [内容]

- ・書棚を購入
- ·SDG'sの棚の設置
- ・蔵書点検や除籍処理
- ・サイン、掲示物を設置

- ・机や椅子の配置の見直し
- ・教科書に載っている本のコーナーの設置
- ・調べ学習時、事前にコンテナに本を設置
- ・図録、図鑑はまとめて配架
- ・季節に合った本、鳥の本、同じ作者の本のコーナーを設置
- 5. 児童、生徒がより身近に感じ、利用しやすい図書館づくりのためのレイアウト、 サイン、展示、掲示等を行いましたか。

	校数
はい	13
いいえ	0

#### [内容]

- ・おすすめ本のPOPの展示
- ・新着図書の展示
- ・テーマ別図書の展示
- ・サインを大きくした
- 詩の掲示
- ・廊下にポスターを掲示
- 子どもが楽しくなるような掲示
- ・季節を感じられるような掲示
- クイズを掲示
- ・月々の企画は入口に見えるように配置
- ・探しやすいよう絵本をあいうえお順に配架
- ・キャラクターを使用した分類見出しを作成
- 6. 学校図書館を十分に機能させ、児童、生徒の要求に応えるため1校1人専任の学校司書を配置し、図書主任、司書教諭と協力し図書館運営を行なえる体制ですか。

	校数
はい	10
いいえ	3



#### [はい]

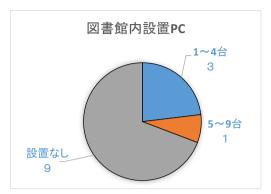
- ・専任の学校司書1名が配置されている
- ・図書館司書の勤務が週3回のため、図書主任と常に協力している
- ・十分機能させるためには月-金勤務が望ましい
- ・図書の時間を学年ごと決めたり調べ学習で図書室を利用したりしている

## [いいえ]

- ・小規模校で学校司書が兼任のため
- ・図書主任であっても学級担任、そのほかの分掌が多数あり司書にお願いしてしまうことが多い

7. 読書活動の拠点となる「読書センター」としての機能を充実するだけでなく、全ての学校図書館に インターネットやパソコンを整備し、必要な情報や資料を収集し活用できるよう 「学習センター」としての充実も図りましたか。

	図書館内設置PC	校数
はい	1~4台	3
	5~9台	1
いいえ		9

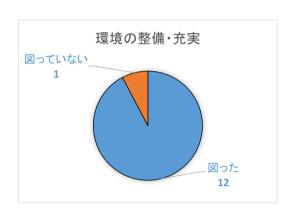


[図れなかった理由]

- セキュリティ面
- ・電算化していないから
- ・予算の確保が難しいから

8. 図書主任、司書教諭、学校司書との連携をより深め、環境の整備・充実を図りましたか。

	校数
はい	12
いいえ	1



[内容]

- ・掲示物の工夫や書棚の購入
- 朝読の年間実施
- ・「北中図書館運営年間計画」の共通理解と実践・図書室のレイアウトを相談した
- ・生徒への図書館利用指導による読書活動の推進
- ・活用しやすいよう本の展示内容を話し合って変更
- ・読書活動において、事前に話し合いをおこなう
- ・学校教育課程に寄与するため、選書への協力
- ・図書室の蔵書について選書を考えながら除籍作業を進行し学級文庫の拡充を図った

その他

今後、市立図書館との連携として、どのような読書活動の支援を期待しますか。

- ・調べ学習で使用するための地域資料などの貸借
- ・市立図書館と学校図書館との連携方法を検討し、子どもの読書活動推進を図っていくために司書の交流や協議の場が必要
- ・山梨市司書研究会内で子ども読書推進について話し合う場を設けてほしい
- ・県の「子どもにすすめたい本」を巡回貸出してはどうか
- ・学校にない本の貸出
- ・市内小中学校の蔵書のデータベース化しネットワークでつながるようにしてほしい
- ・市立図書館職員に学校でおはなし会をしてほしい
- ・市立図書館のおすすめの本を毎月図書館で展示しているようだが、 その本が子どもたちに直接とどくよう巡回貸出をおこなってほしい
- ・朝読や調べ学習に役立つ資料を支援セットとして貸出してほしい
- ・大型絵本の貸出上限を2冊から4冊に増やしてほしい
- ・希望する本を配送して貸出してほしい
- ・学校へ出張してアニマシオンなどの読書活動をしてほしい

## 第3次山梨市子ども読書活動推進計画

発 行 山梨市教育委員会

生涯学習課 山梨市立図書館

**〒**405-0031

山梨県山梨市万力 1830

電話 0553-22-9600 FAX 0553-23-3506

発行日 令和3年3月